

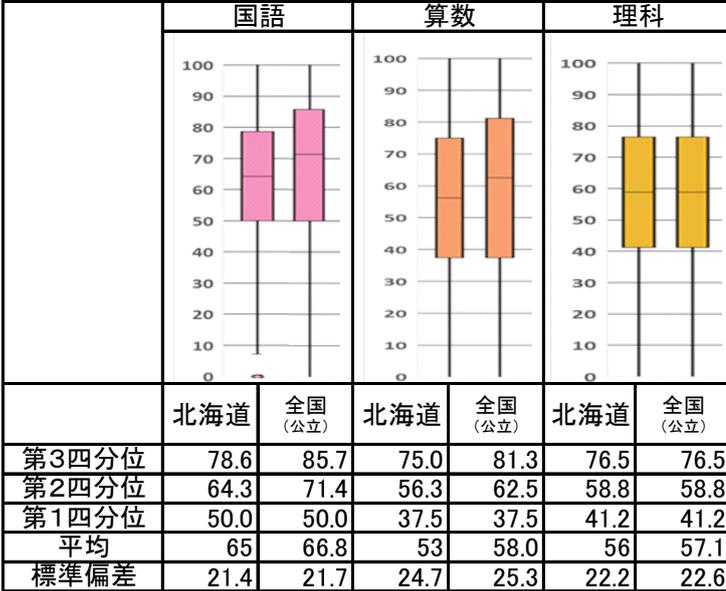
# 令和7年度 全国学力・学習状況調査 都道府県・指定都市別ノート

## 1.北海道 (指定都市を含まない)

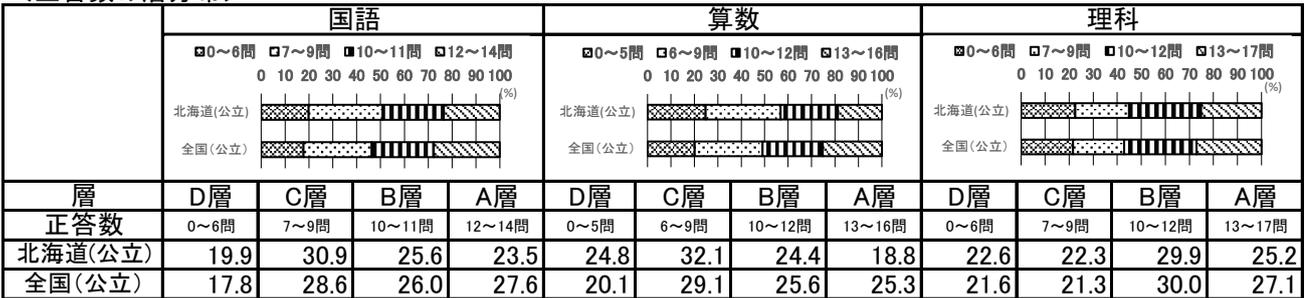
### 【1】教科調査・質問調査の結果

#### ①小学校

<正答率の分布>



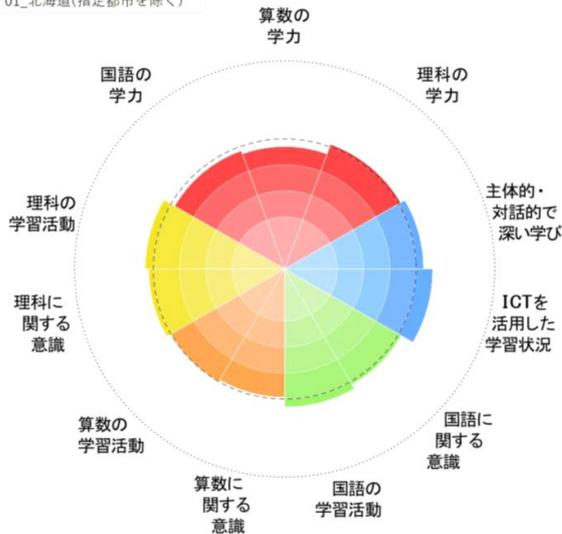
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

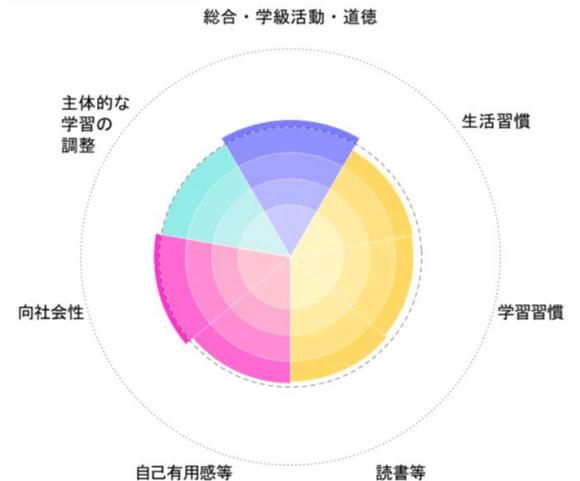
#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

01\_北海道(指定都市を除く)



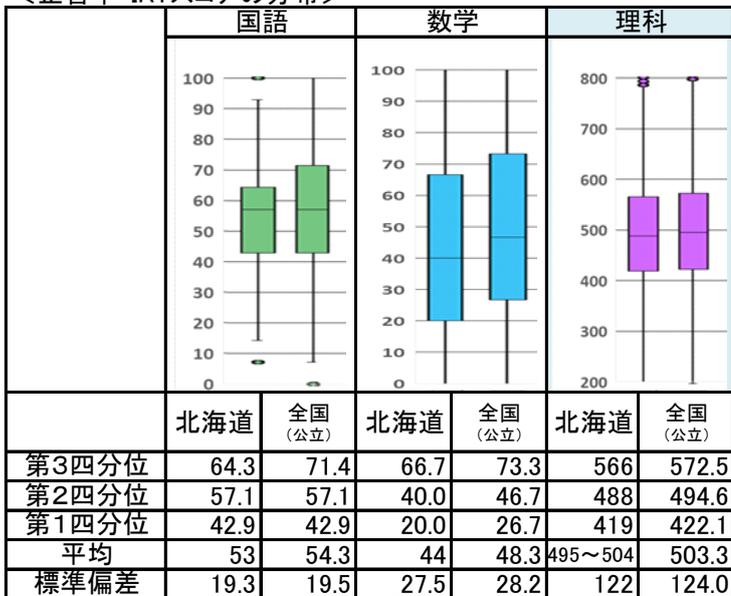
#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)

01\_北海道(指定都市を除く)



## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



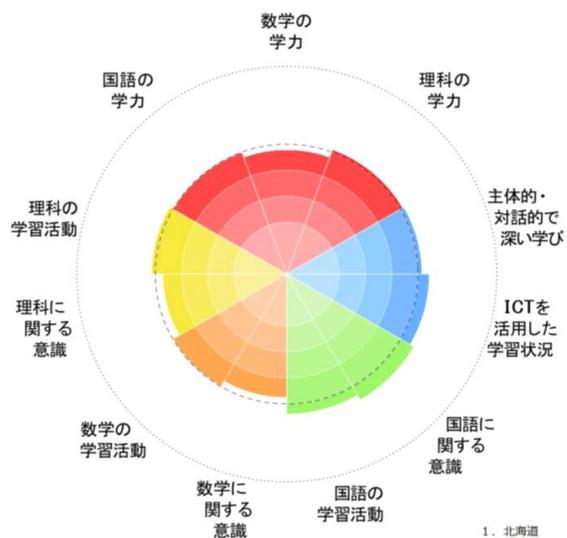
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

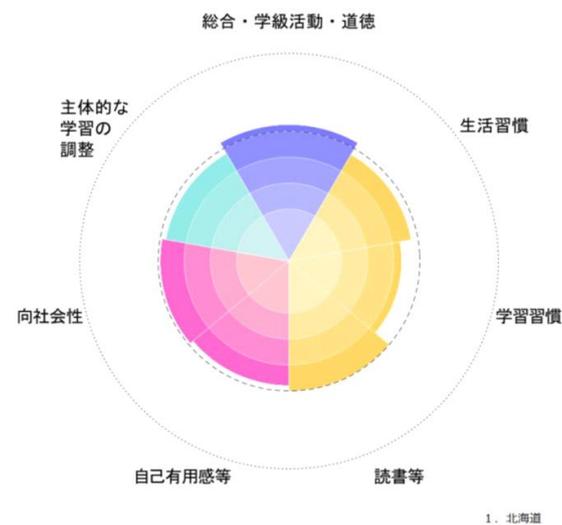


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

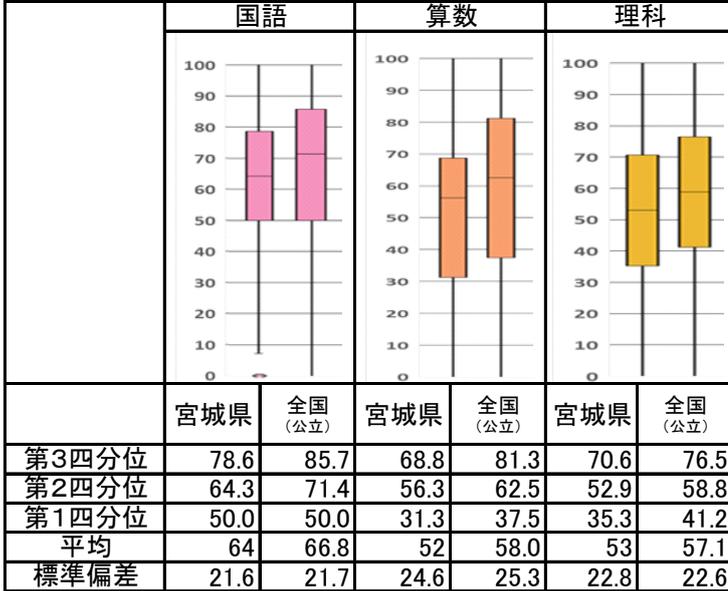
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「ICTを活用した学習状況」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、高い結果が出ている(うち、「ICTを活用した学習状況」は、全国と比較しても高い)。また、「学習習慣」や「生活習慣」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「国語に関する意識」や「ICTを活用した学習状況」領域のスコアについて、高い結果が出ている(うち、「国語に関する意識」は、全国と比較しても高い)。また、「学習習慣」や「生活習慣」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「学習習慣」は、全国と比較しても低い)。

4.宮城県 (指定都市を含まない)

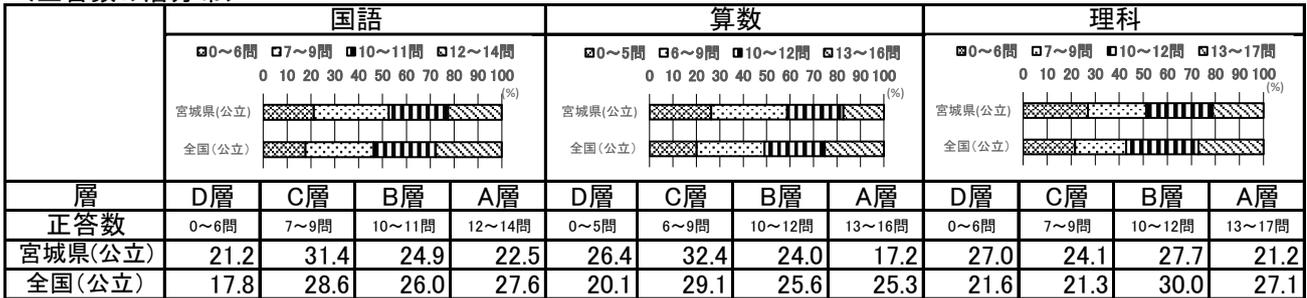
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



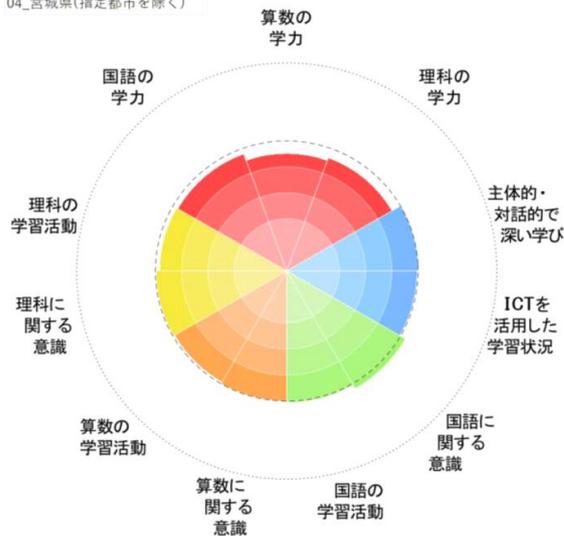
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

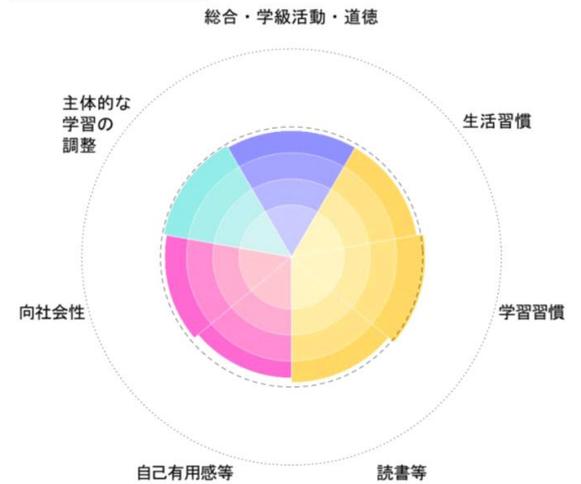
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

04\_宮城県(指定都市を除く)



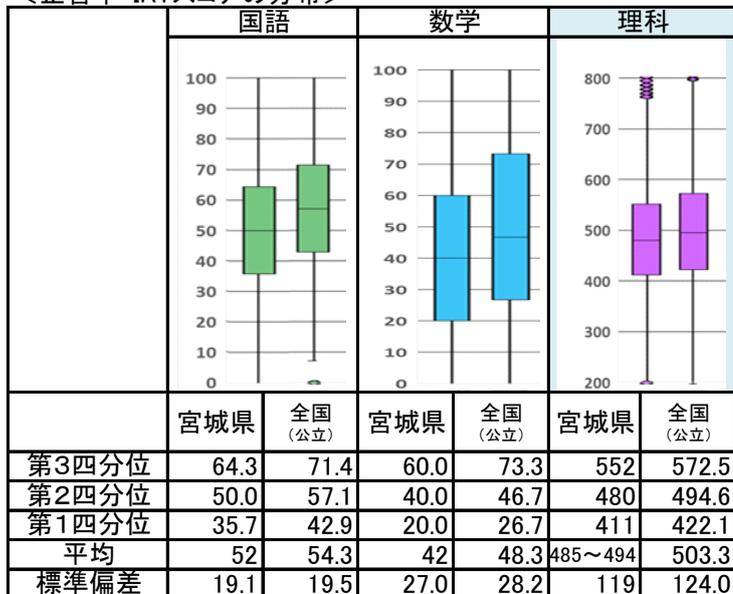
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

04\_宮城県(指定都市を除く)



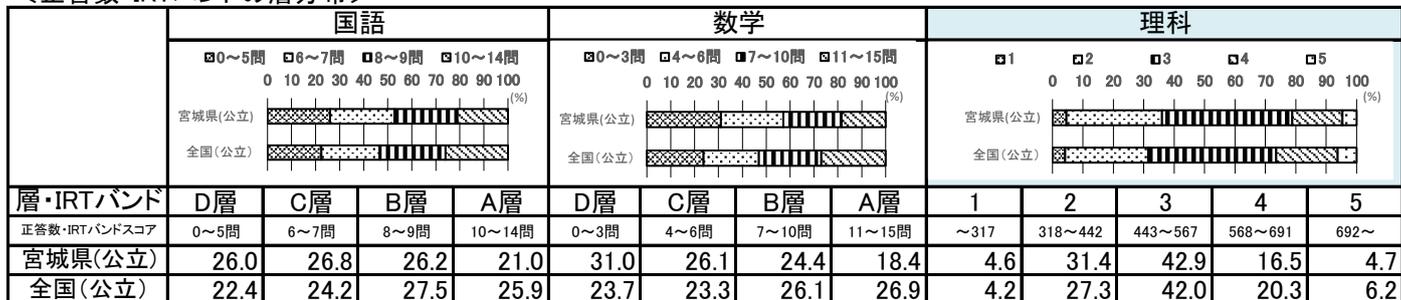
## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



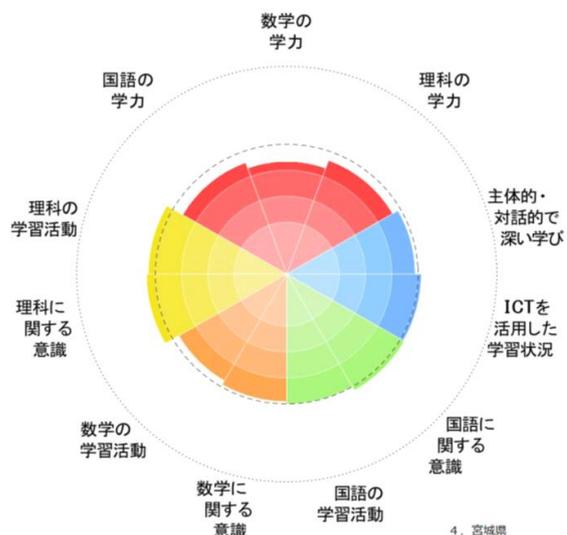
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

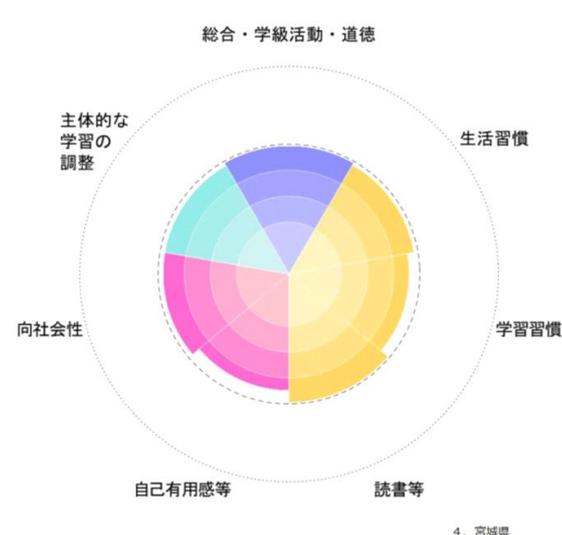


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

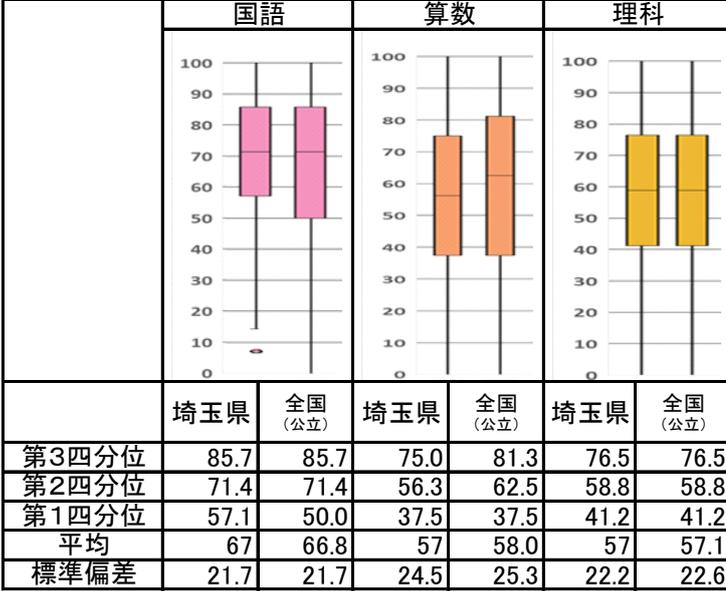
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「国語に関する意識」や「学習習慣」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「自己有用感等」や「読書等」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「理科に関する意識」や「理科の学習活動」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「自己有用感等」や「学習習慣」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「自己有用感等」は、全国と比較しても低い)。

11.埼玉県 (指定都市を含まない)

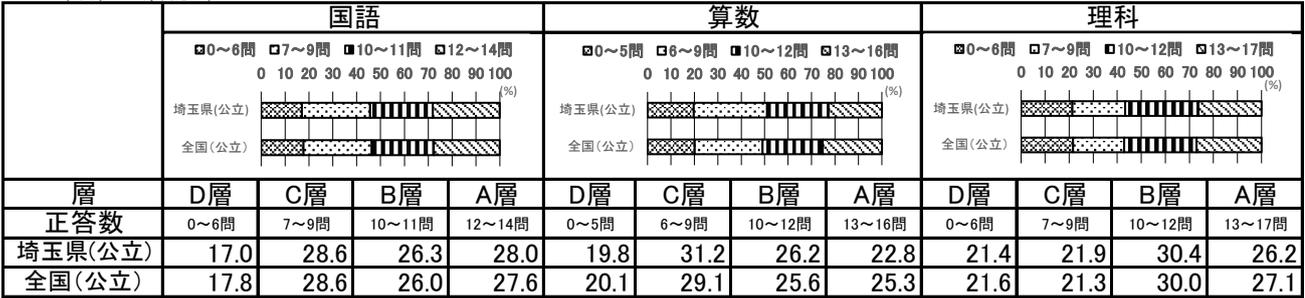
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



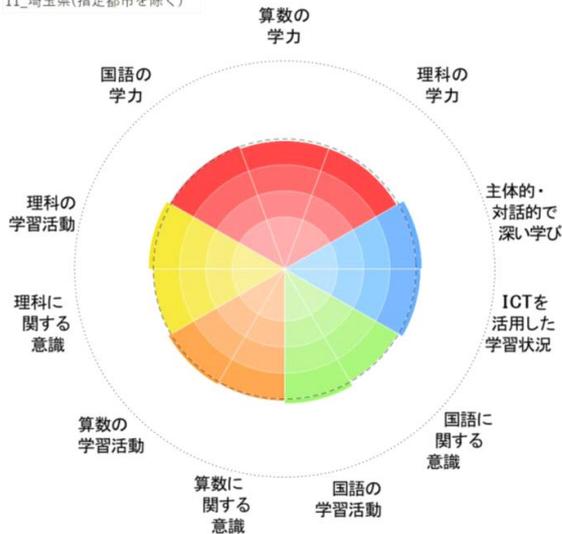
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

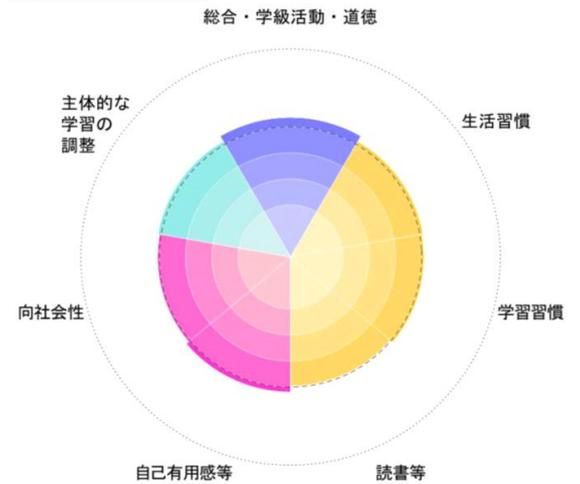
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

11\_埼玉県(指定都市を除く)



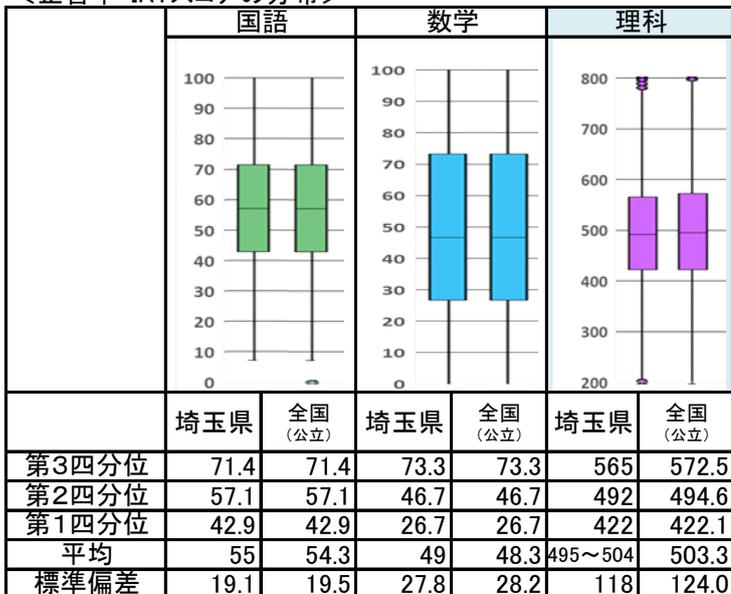
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

11\_埼玉県(指定都市を除く)



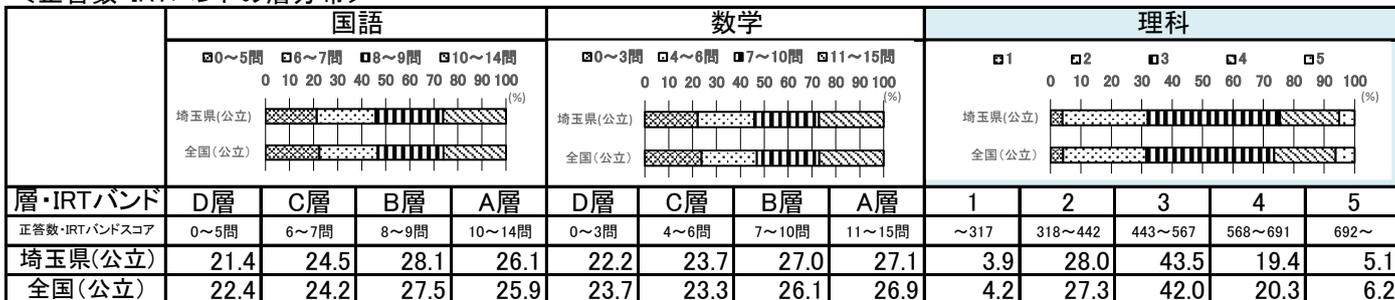
## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



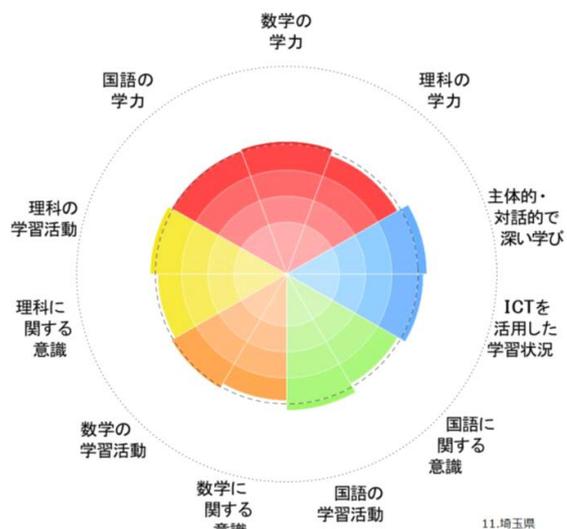
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

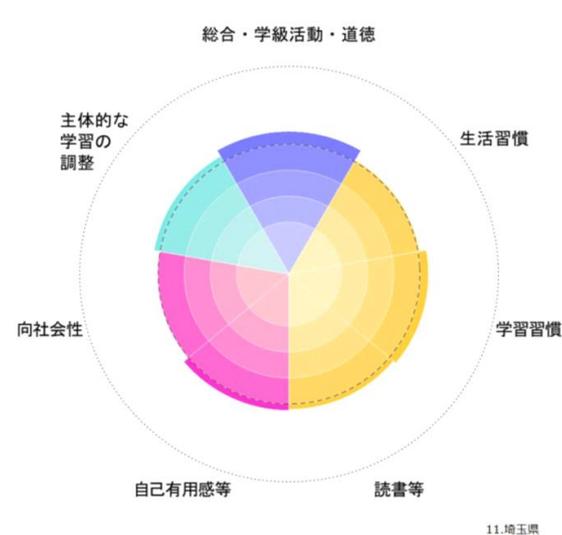


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

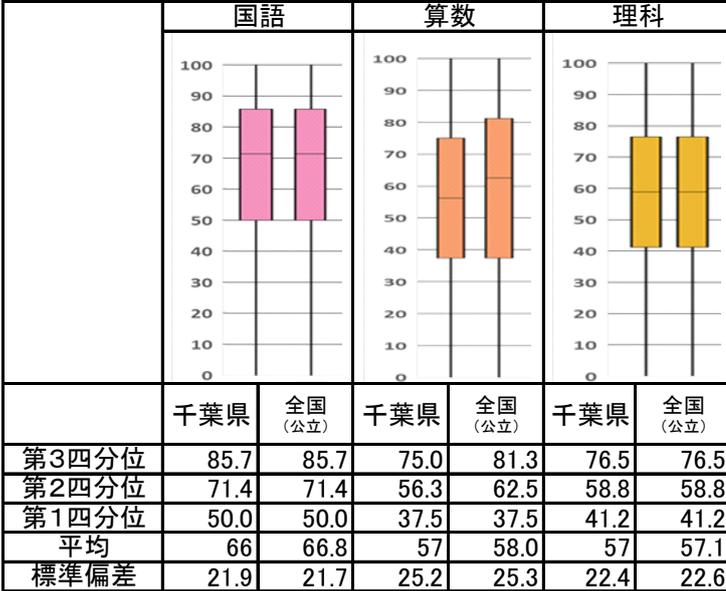
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「総合・学級活動・道徳」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「読書等」や「向社会性」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「総合・学級活動・道徳」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、高い結果が出ている(うち、「総合・学級活動・道徳」は、全国と比較しても高い)。また、「数学に関する意識」や「国語に関する意識」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

12.千葉県 (指定都市を含まない)

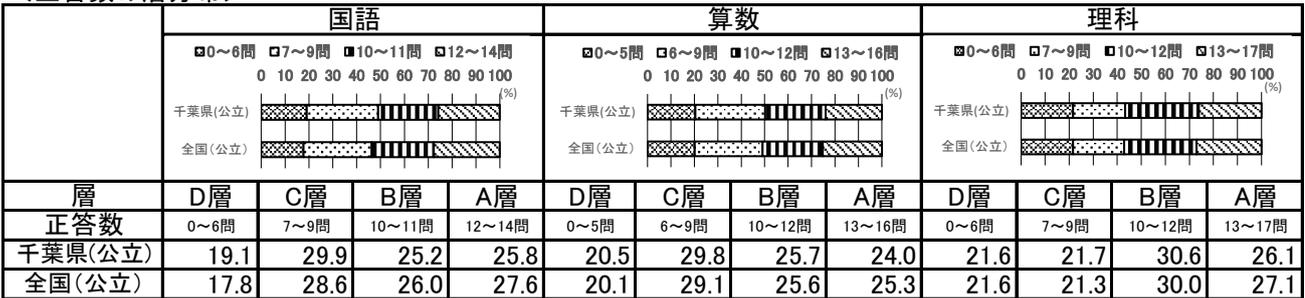
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



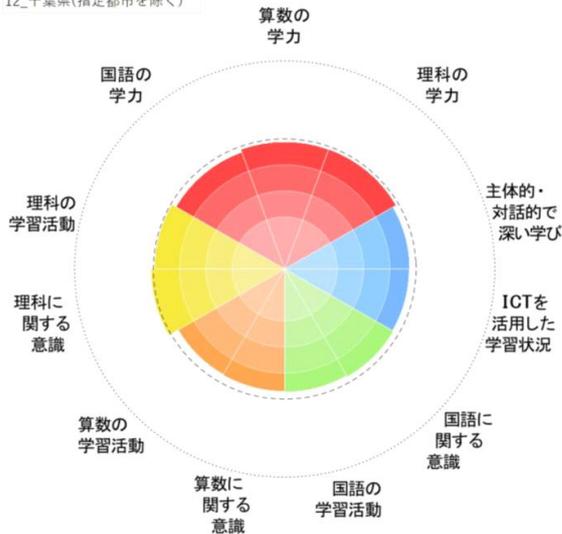
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

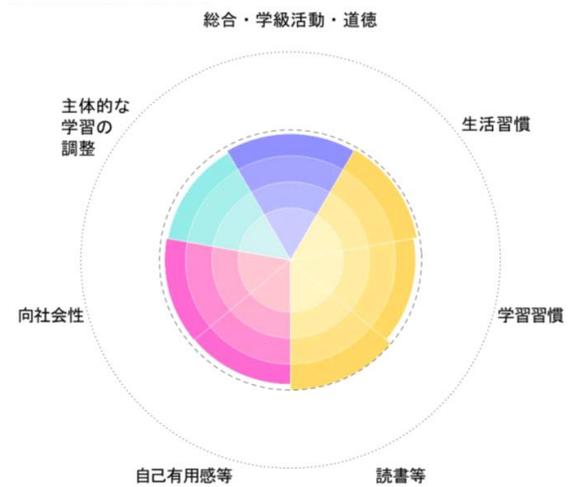
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

12\_千葉県(指定都市を除く)



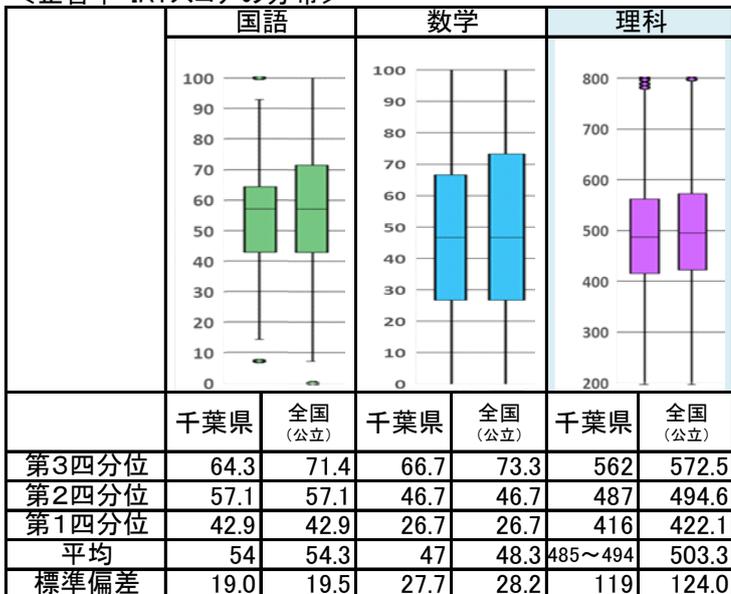
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

12\_千葉県(指定都市を除く)



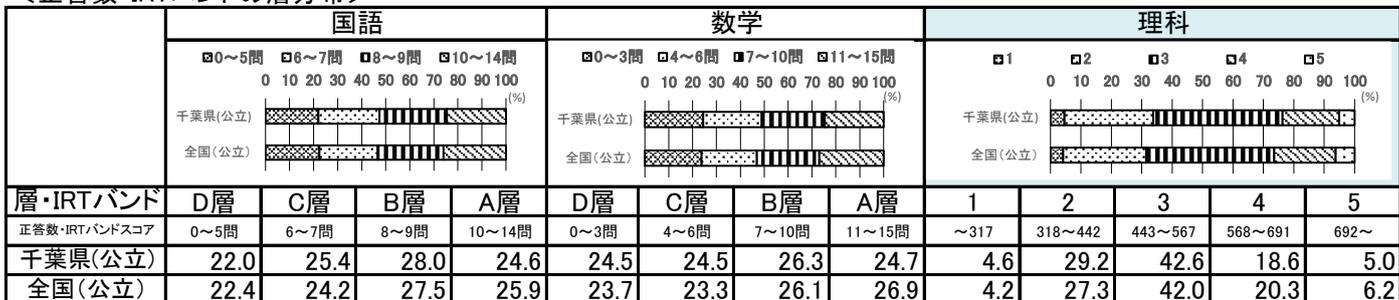
## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



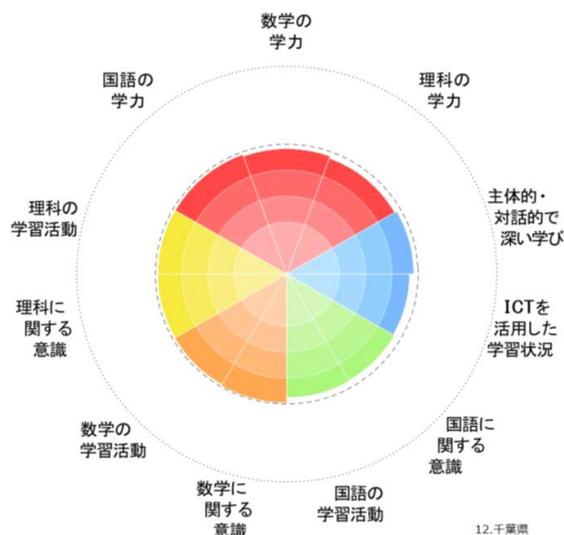
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

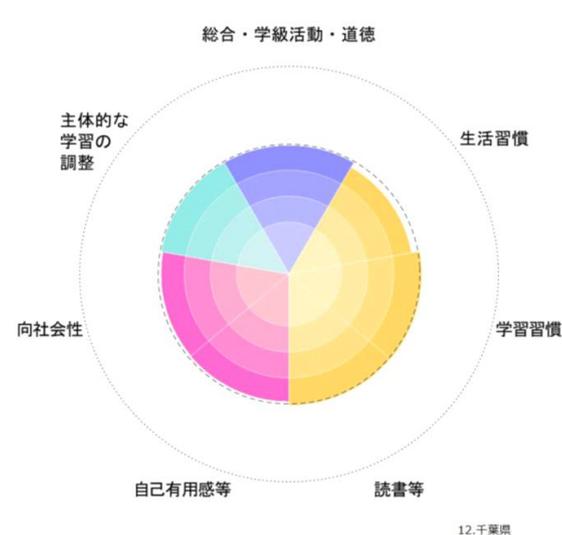


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

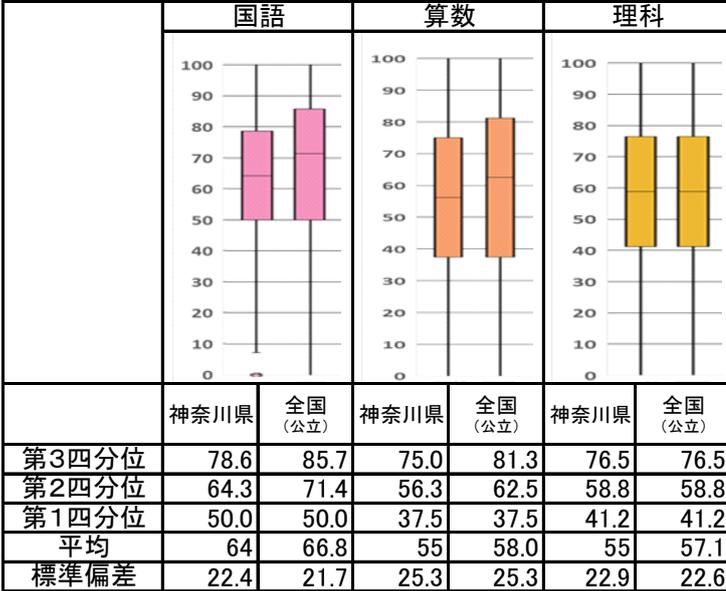
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「理科に関する意識」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「主体的・対話的で深い学び」や「ICTを活用した学習状況」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「学習習慣」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「ICTを活用した学習状況」や「生活習慣」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

14.神奈川県 (指定都市を含まない)

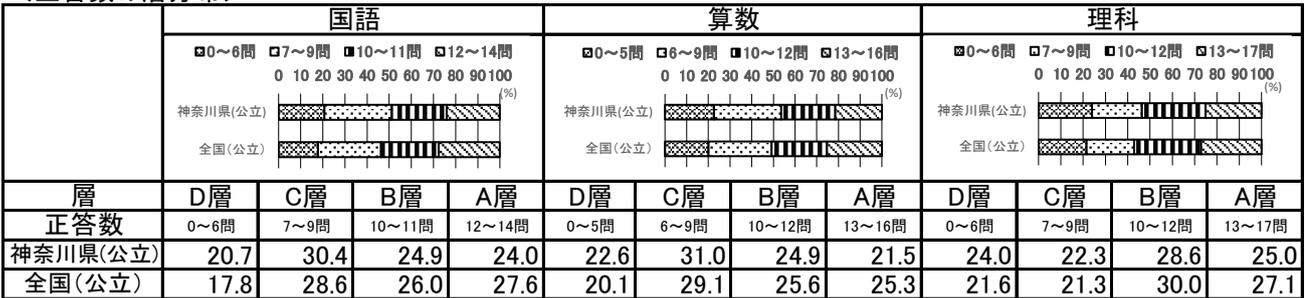
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



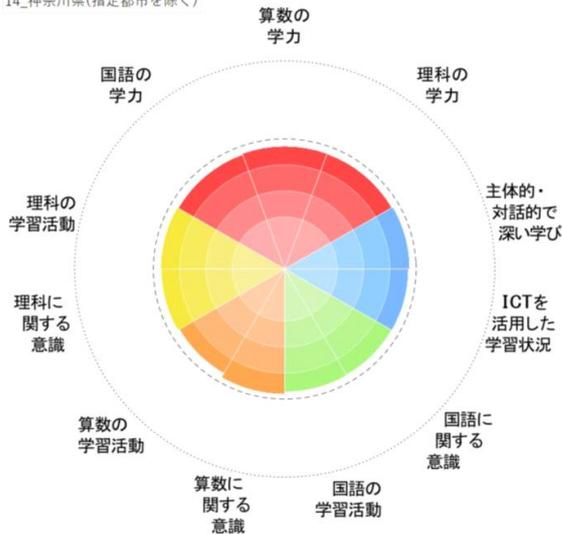
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

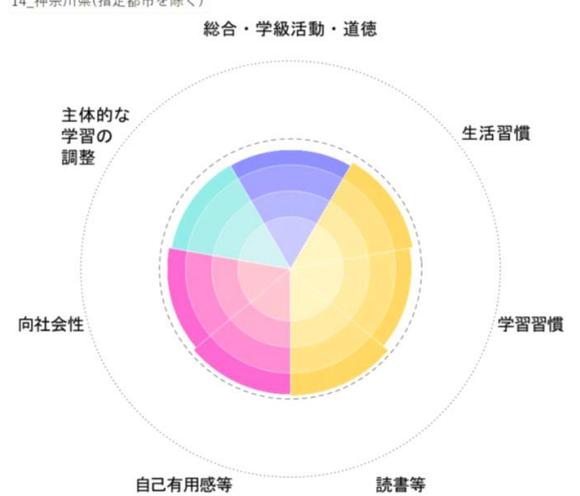
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

14\_神奈川県(指定都市を除く)



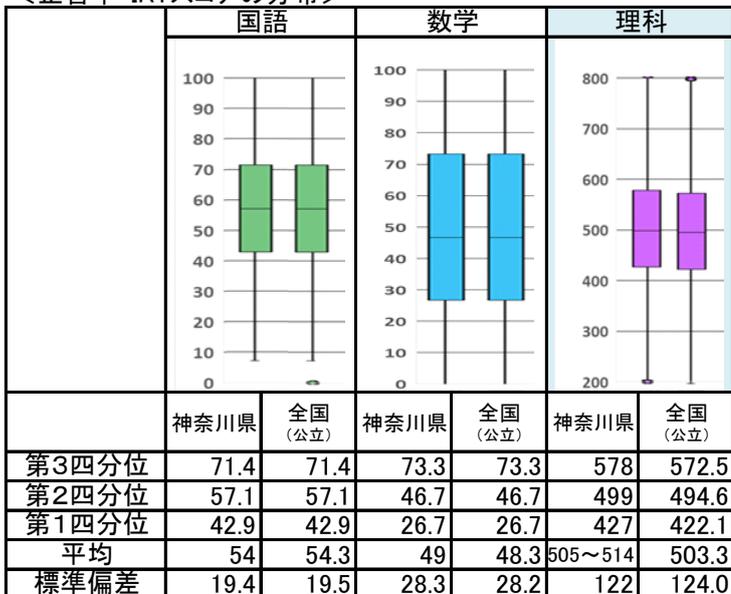
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

14\_神奈川県(指定都市を除く)



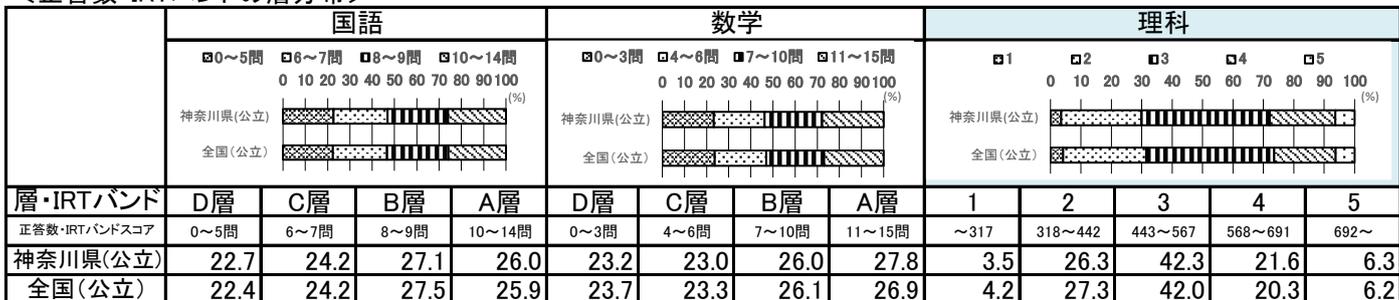
## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



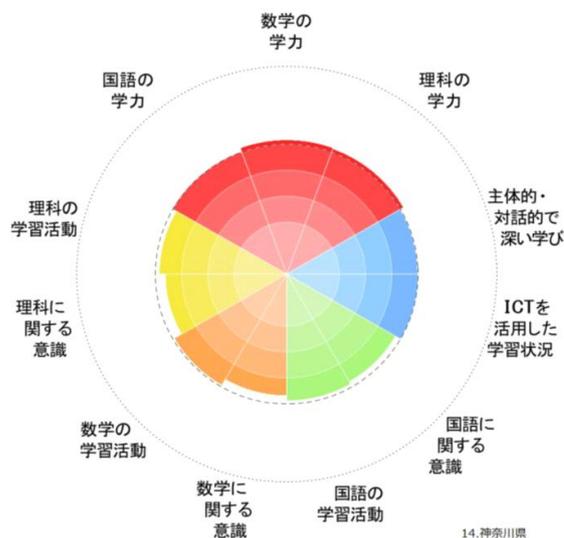
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

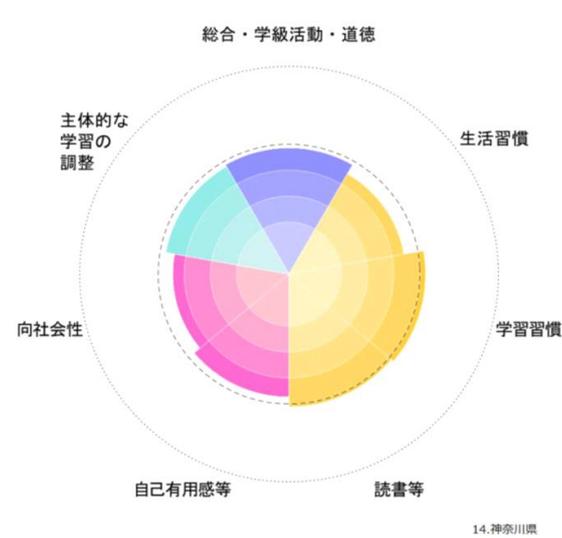


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

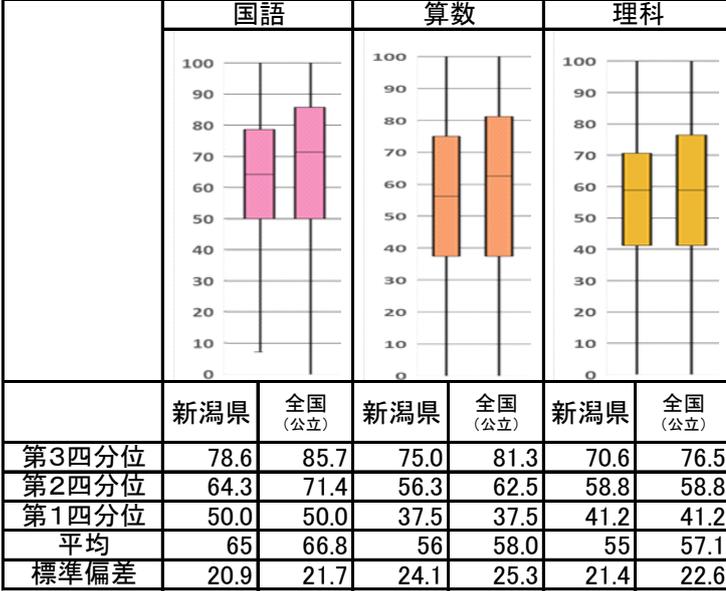
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「読書等」や「自己有用感等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「主体的な学習の調整」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「学習習慣」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「生活習慣」や「向社会性」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。

15.新潟県 (指定都市を含まない)

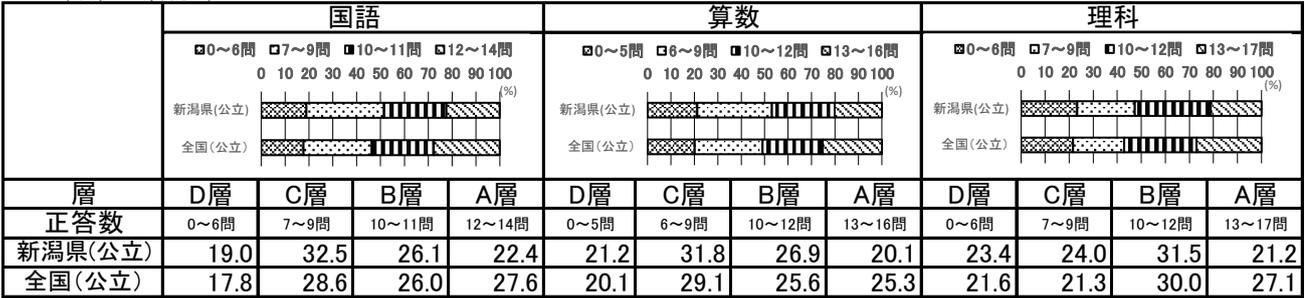
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



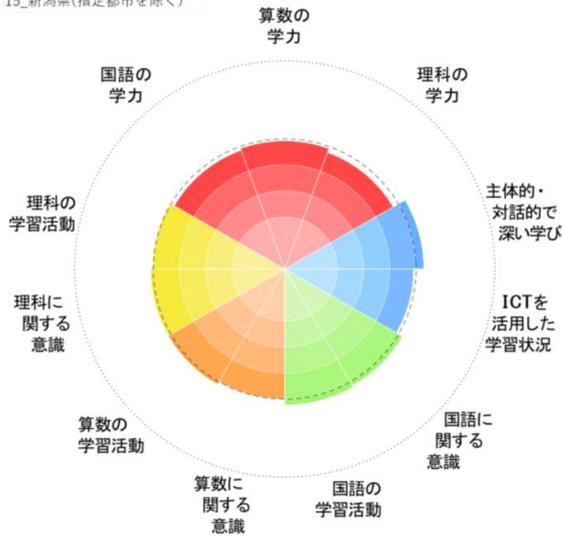
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

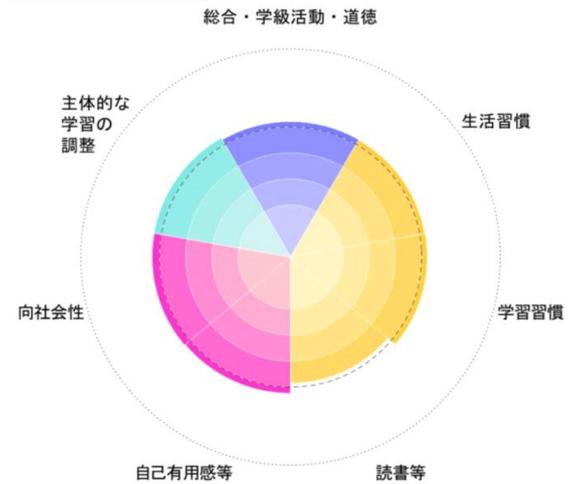
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

15\_新潟県(指定都市を除く)



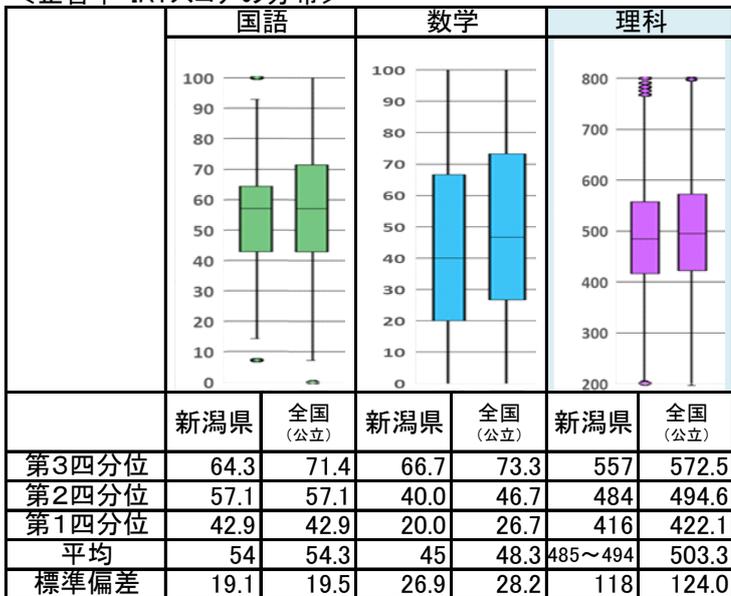
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

15\_新潟県(指定都市を除く)



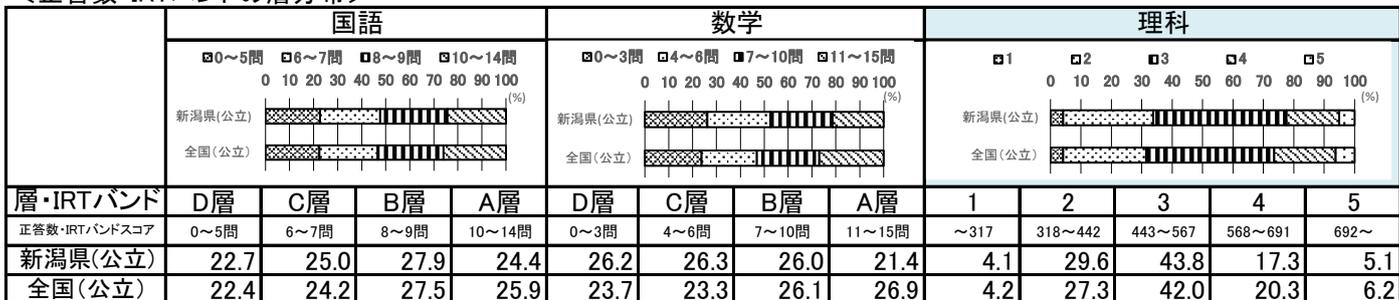
## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



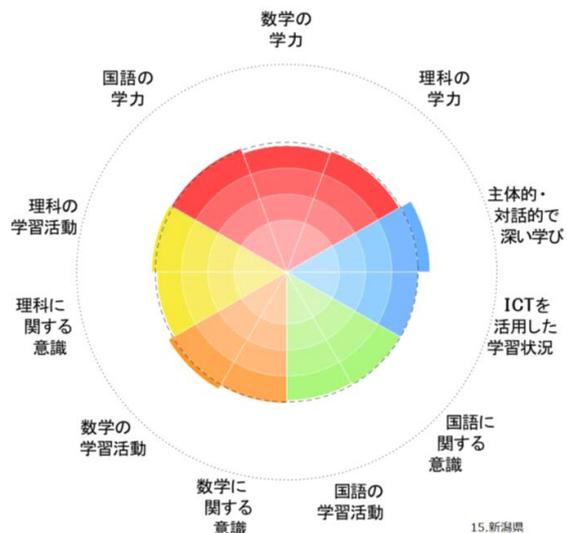
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

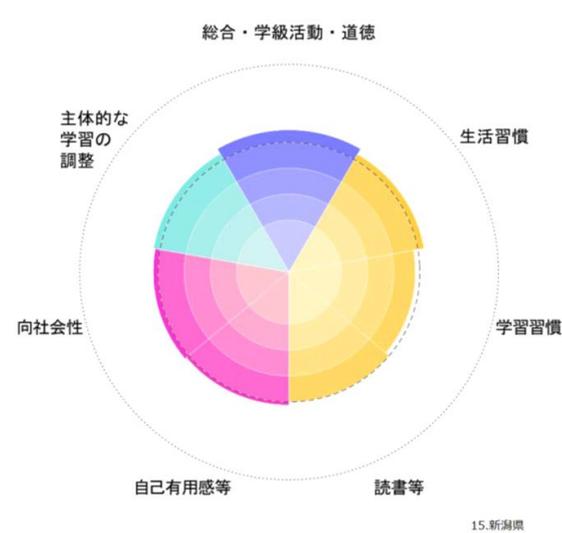


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

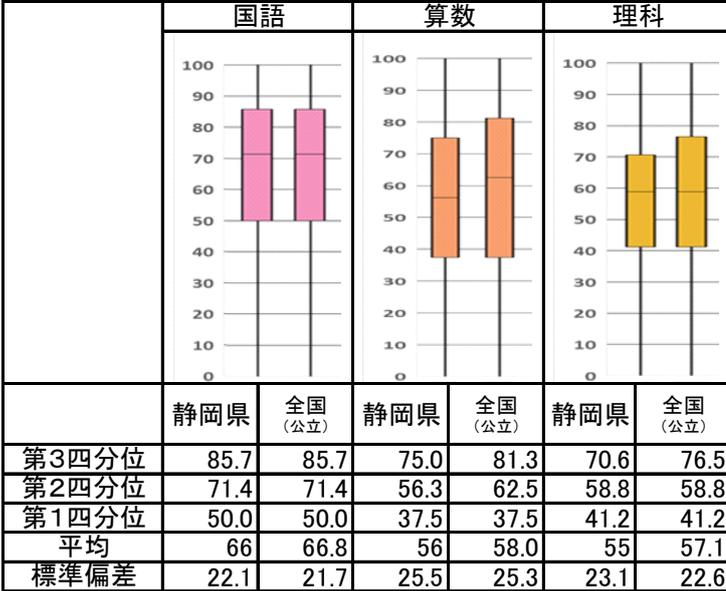
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「主体的・対話的で深い学び」や「主体的な学習の調整」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「読書等」や「ICTを活用した学習状況」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「総合・学級活動・道徳」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、高い結果が出ている(うち、「総合・学級活動・道徳」は、全国と比較しても高い)。また、「学習習慣」や「国語の学習活動」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

22.静岡県 (指定都市を含まない)

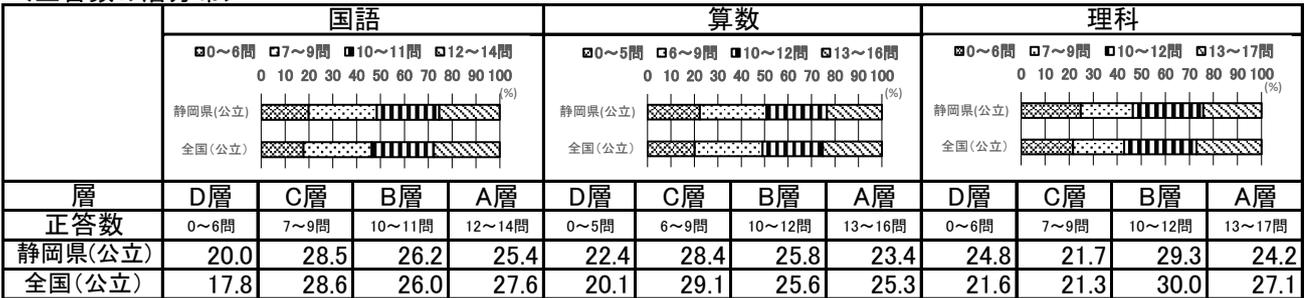
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



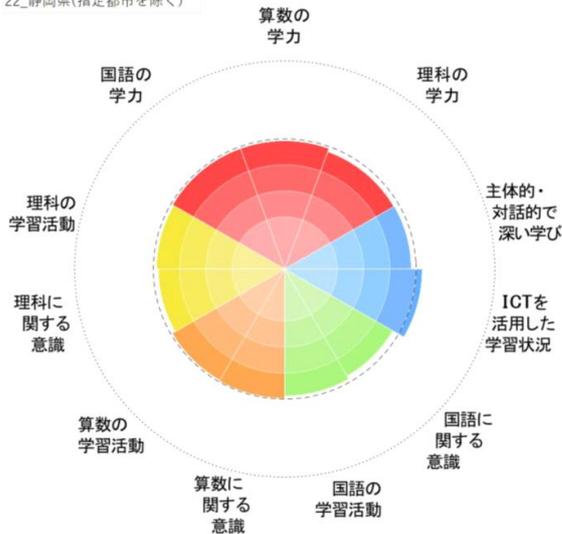
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

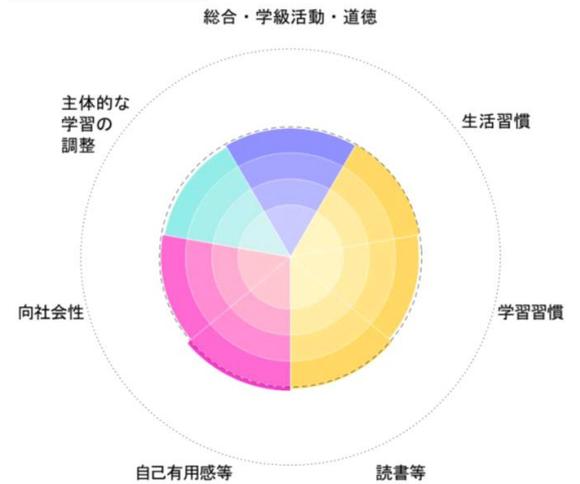
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

22\_静岡県(指定都市を除く)



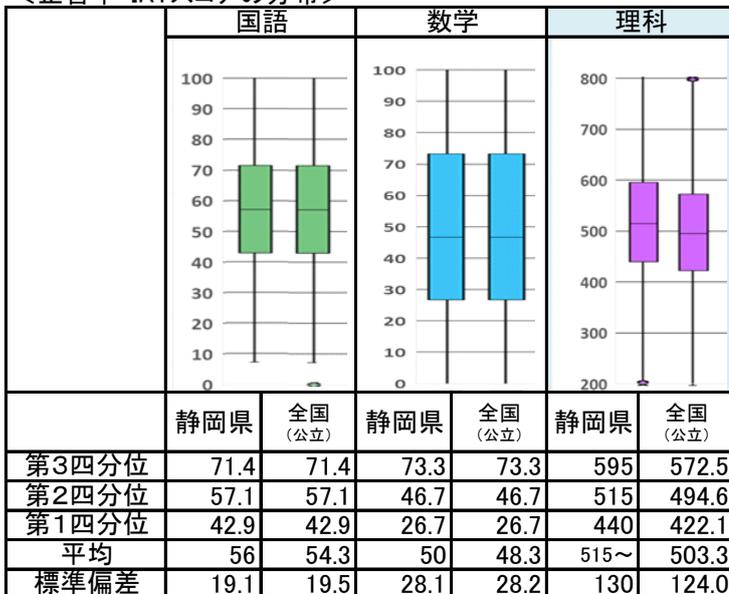
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

22\_静岡県(指定都市を除く)



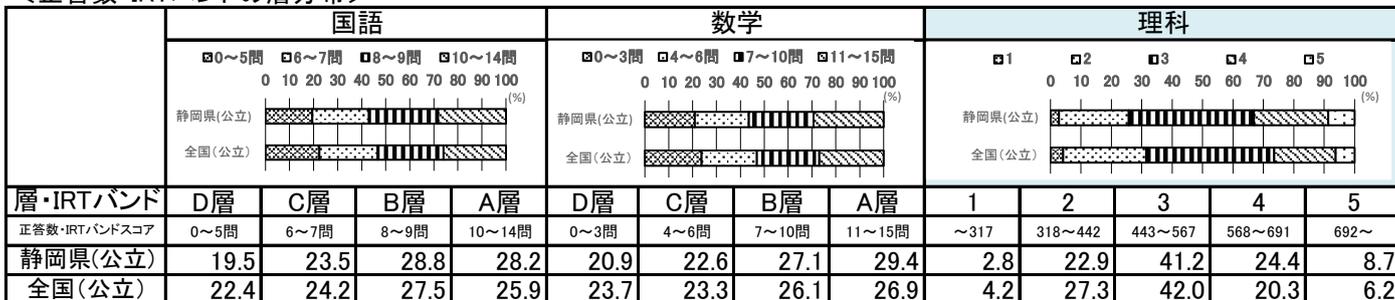
## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



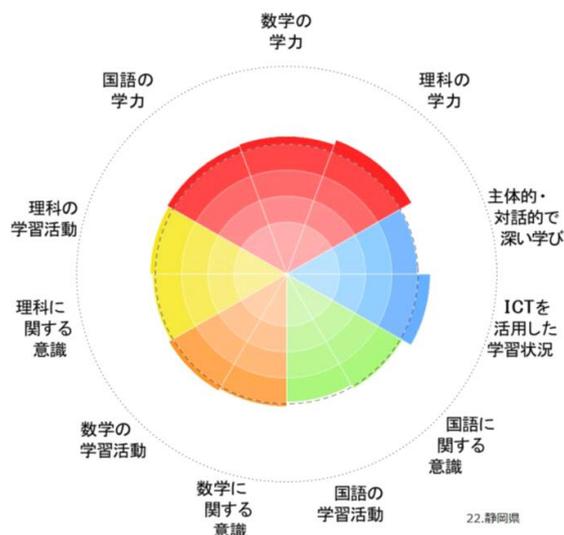
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

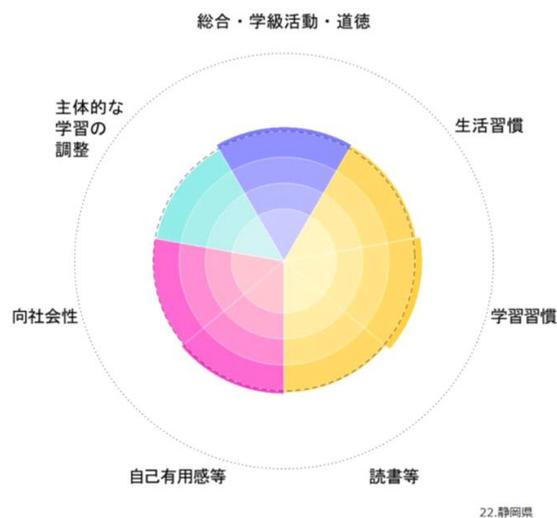


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

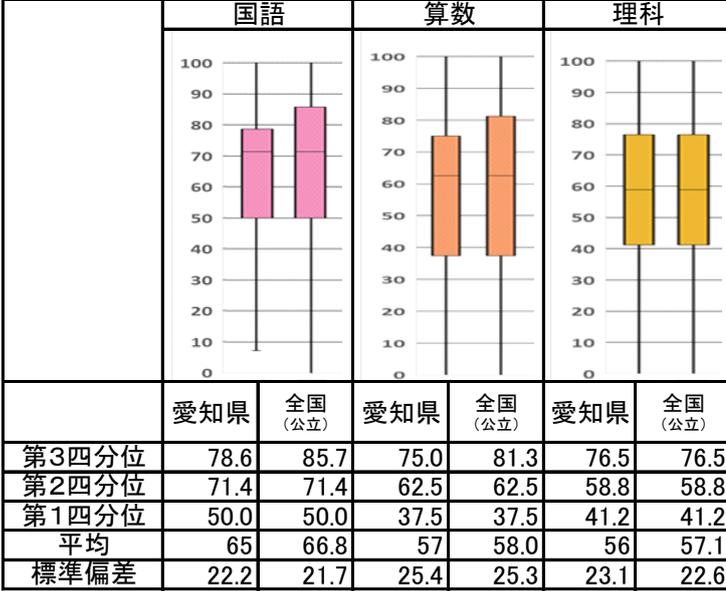
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「ICTを活用した学習状況」や「自己有用感等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「国語に関する意識」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「ICTを活用した学習状況」や「学習習慣」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「主体的な学習の調整」や「国語の学習活動」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

23.愛知県 (指定都市を含まない)

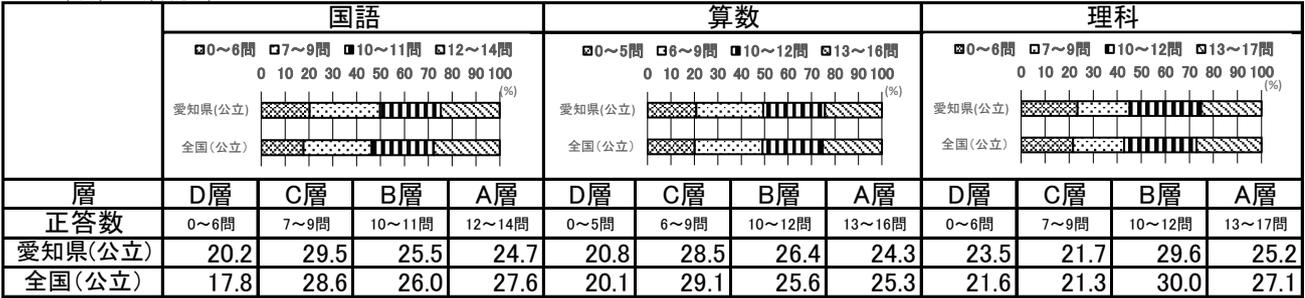
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



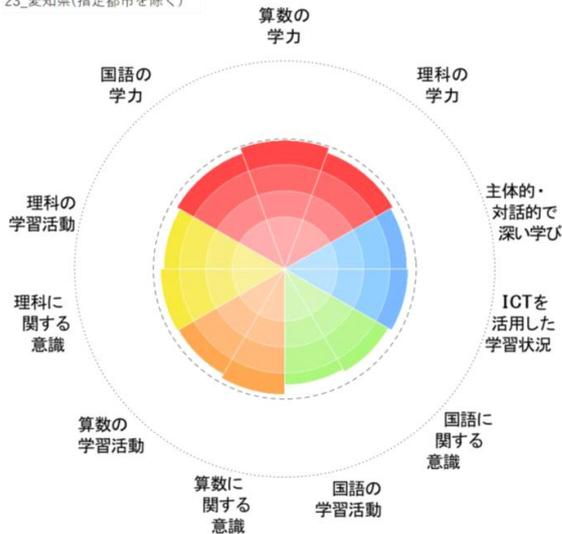
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

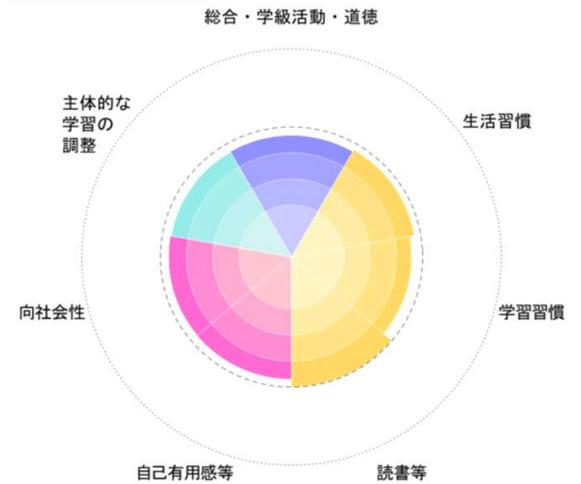
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

23\_愛知県(指定都市を除く)



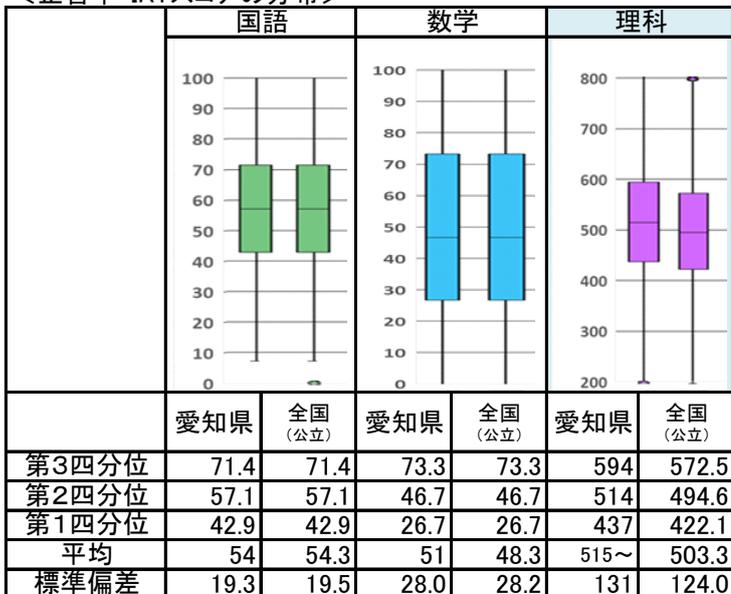
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

23\_愛知県(指定都市を除く)



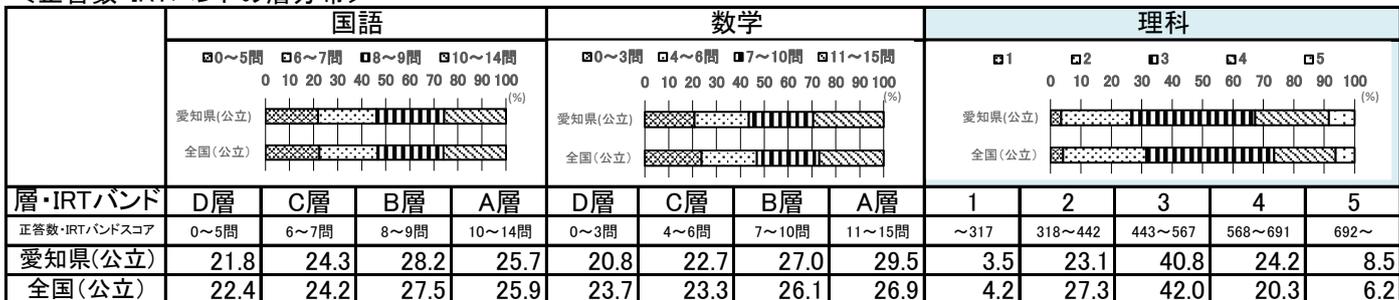
## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



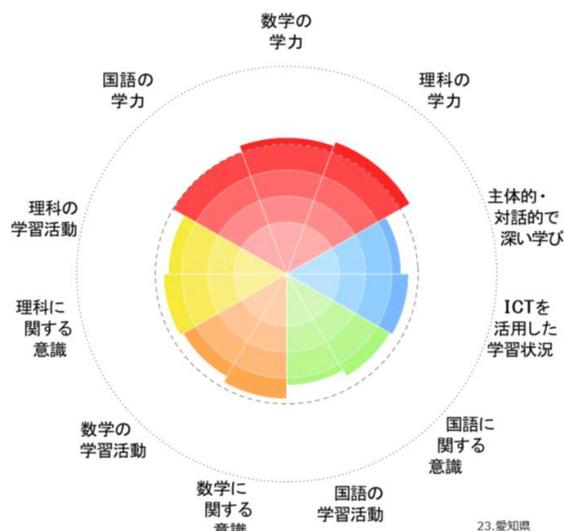
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

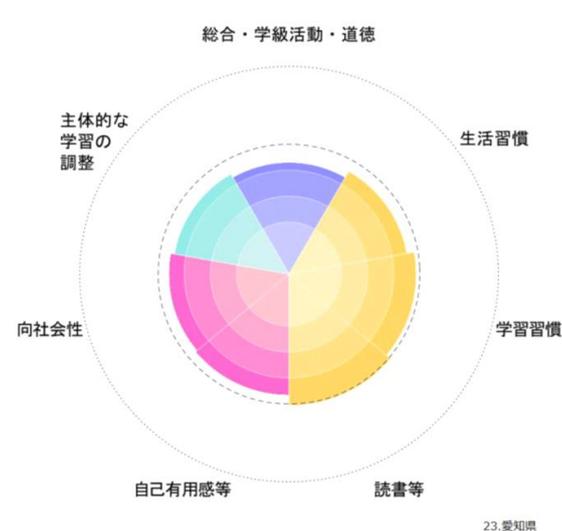


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

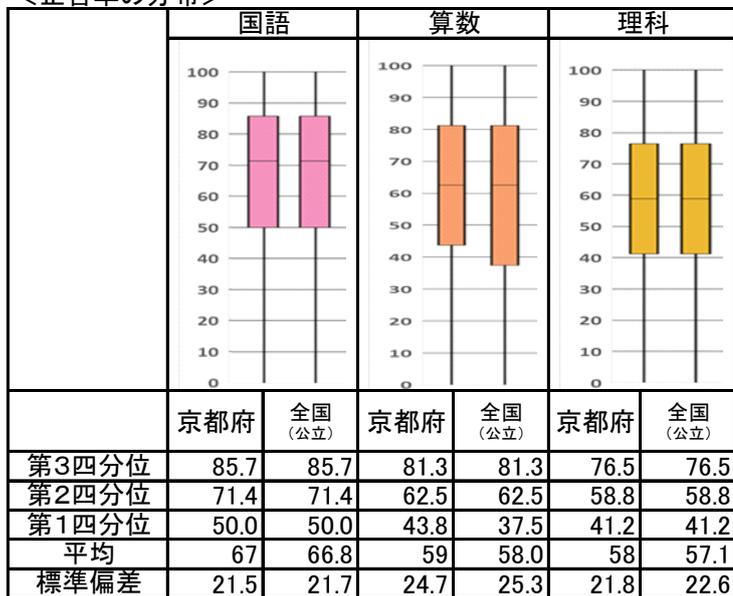
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「読書等」や「算数に関する意識」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「国語の学習活動」や「国語に関する意識」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。
- ・中学校においては、「読書等」や「学習習慣」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「主体的・対話的で深い学び」や「総合・学級活動・道徳」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。

26.京都府 (指定都市を含まない)

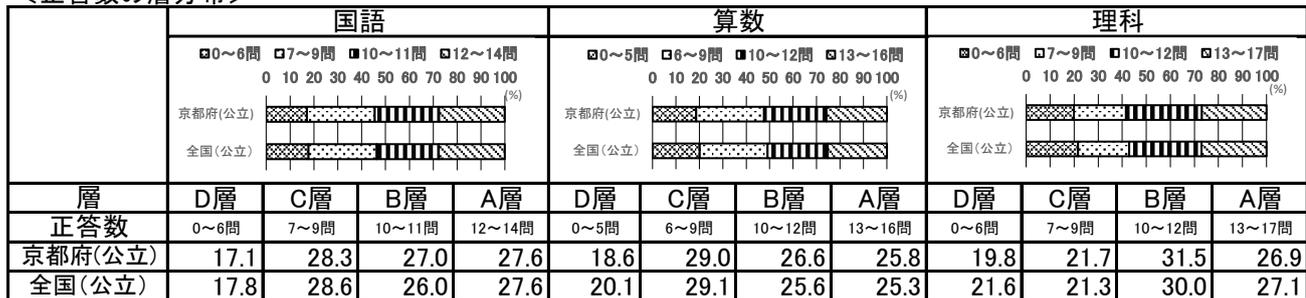
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



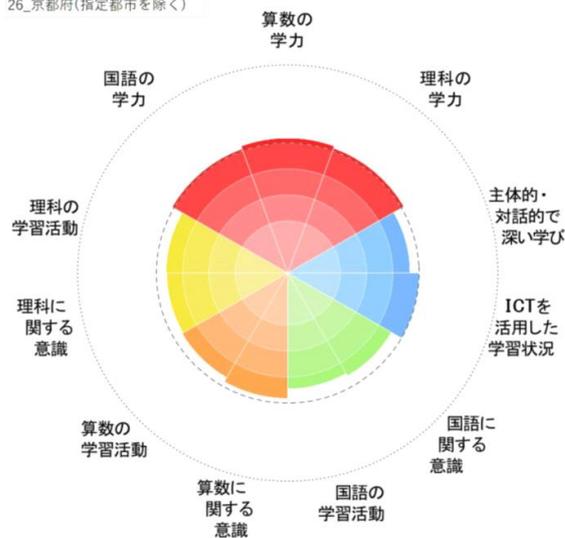
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

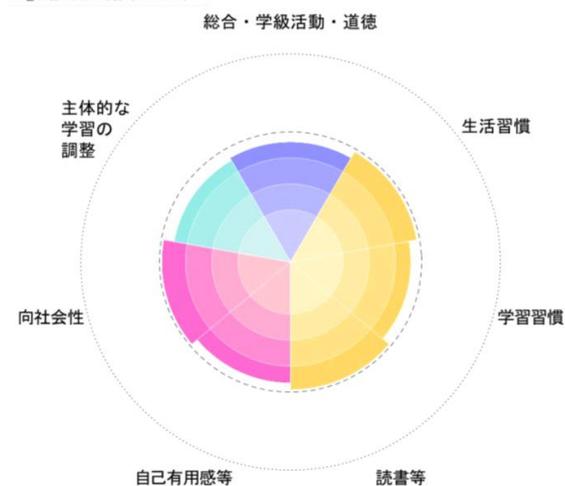
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

26\_京都府(指定都市を除く)



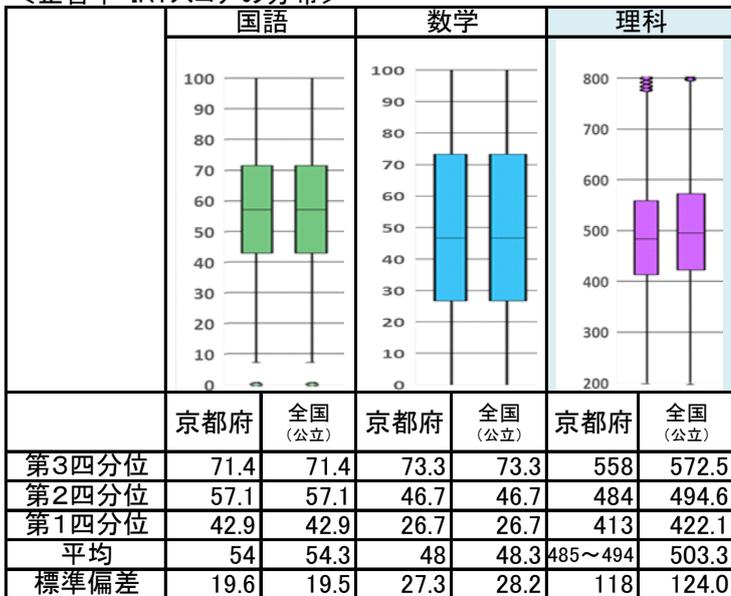
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

26\_京都府(指定都市を除く)



## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



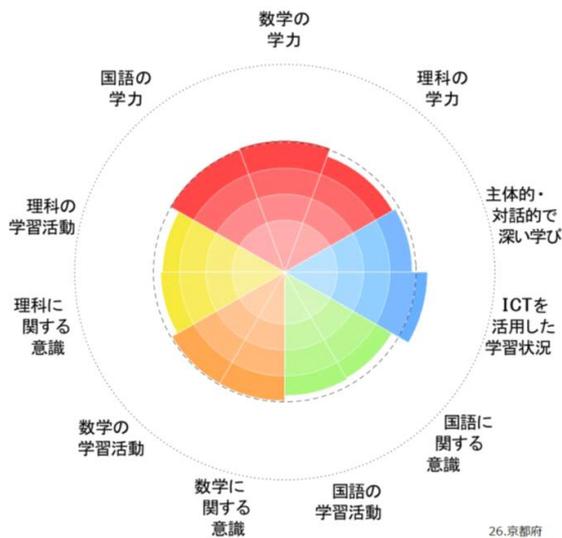
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

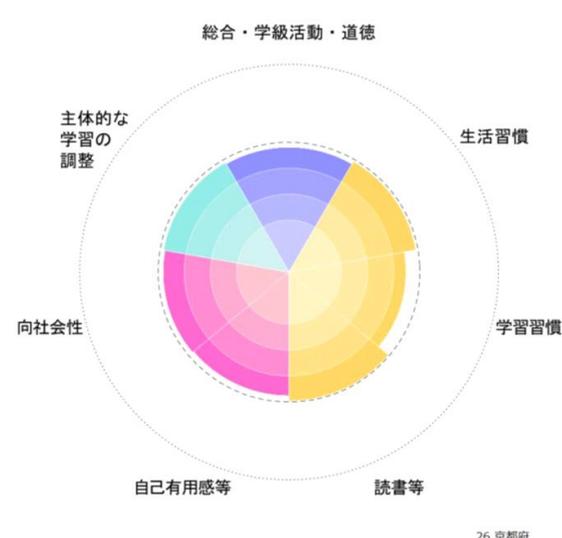


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

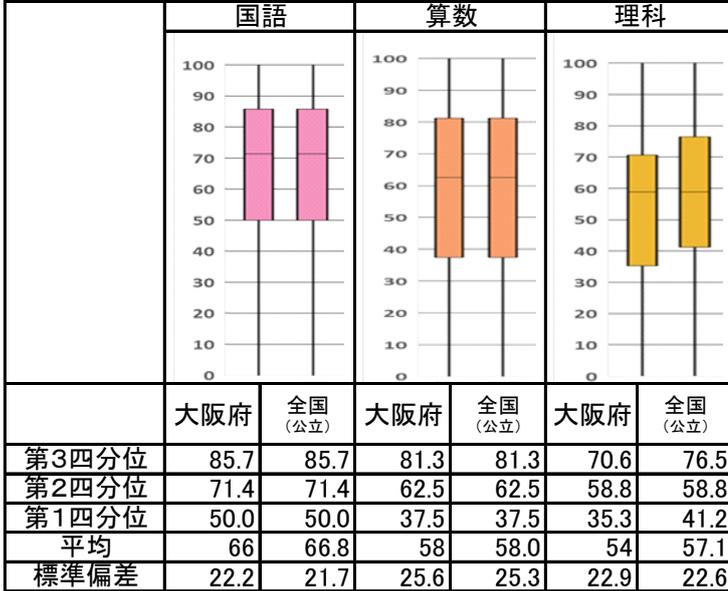
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「ICTを活用した学習状況」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「国語の学習活動」や「主体的な学習の調整」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。
- ・中学校においては、「ICTを活用した学習状況」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「理科の学習活動」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「学習習慣」は、全国と比較しても低い)。

27.大阪府 (指定都市を含まない)

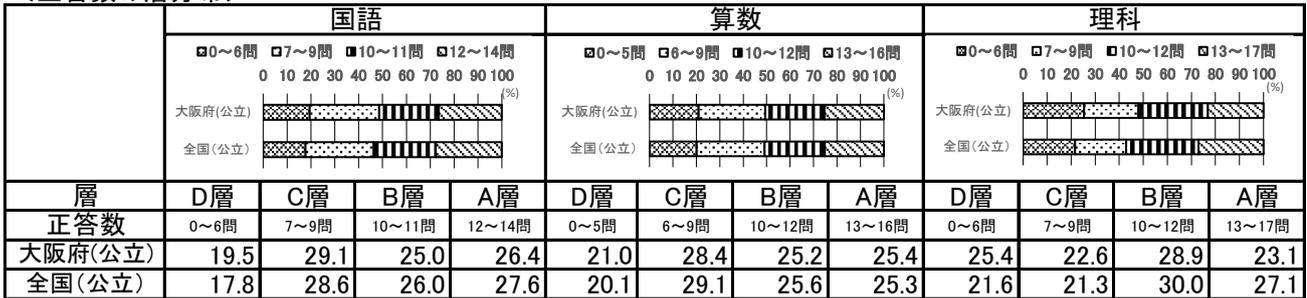
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



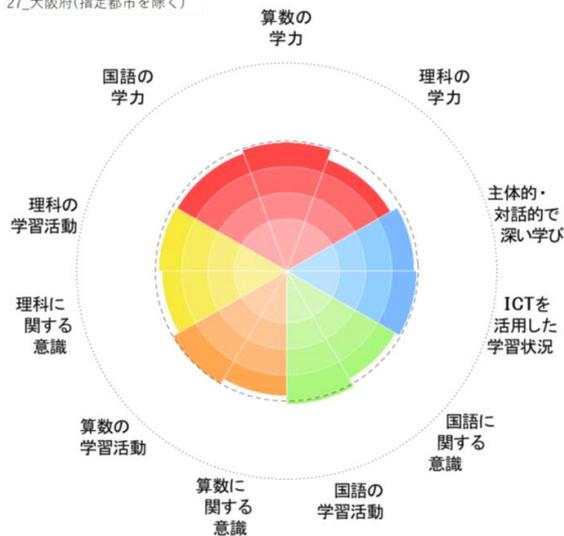
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

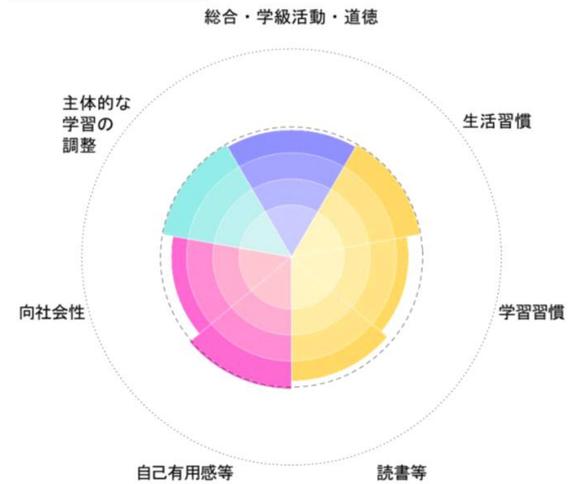
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

27\_大阪府(指定都市を除く)



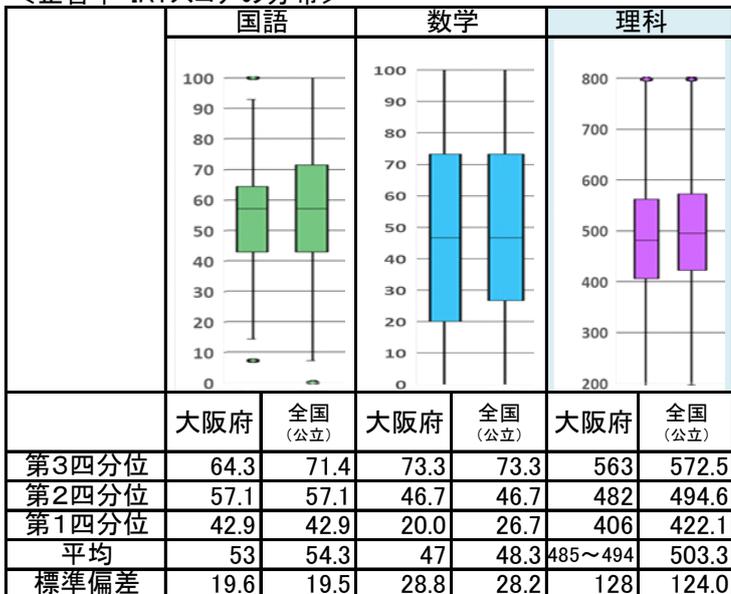
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

27\_大阪府(指定都市を除く)



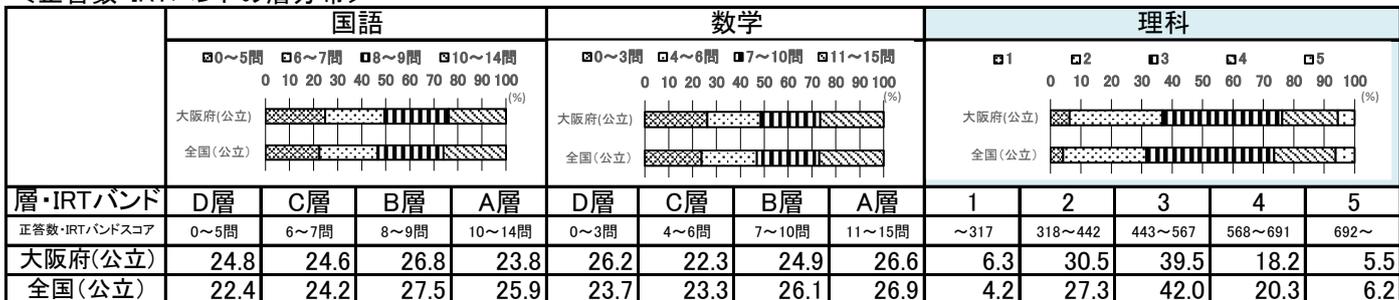
## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



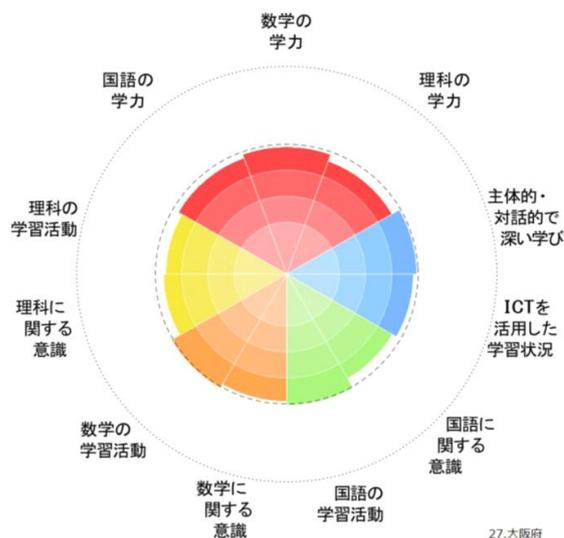
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

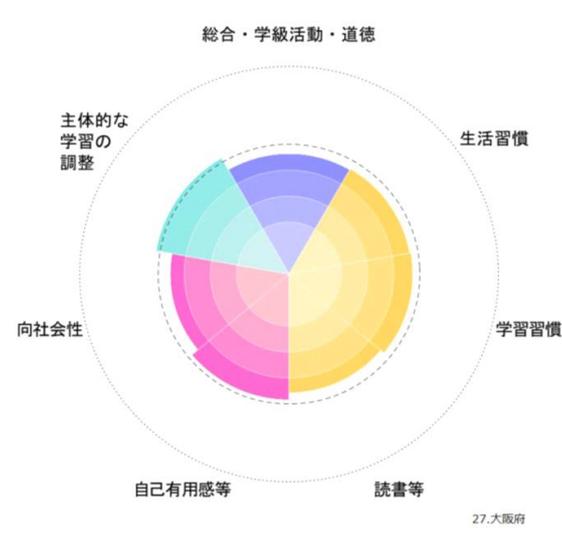


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

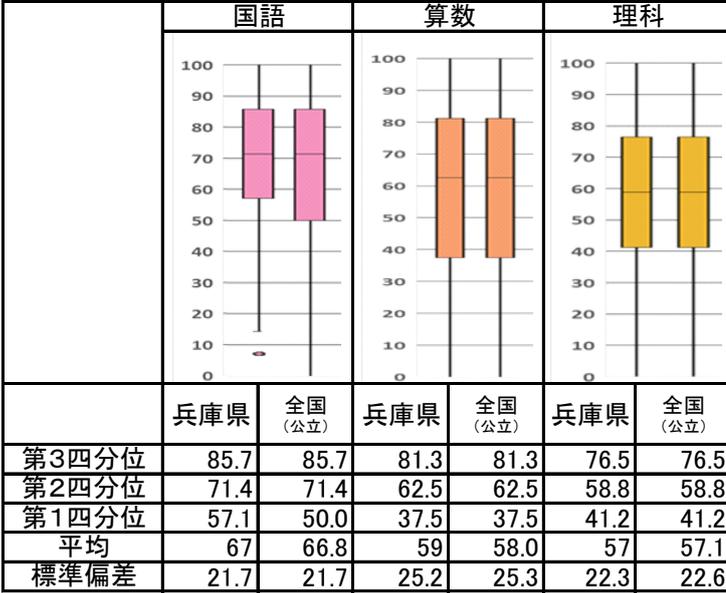
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「国語の学習活動」や「主体的な学習の調整」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「向社会性」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「学習習慣」は、全国と比較しても低い)。
- ・中学校においては、「主体的な学習の調整」や「国語の学習活動」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「向社会性」や「読書等」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「向社会性」は、全国と比較しても低い)。

28.兵庫県 (指定都市を含まない)

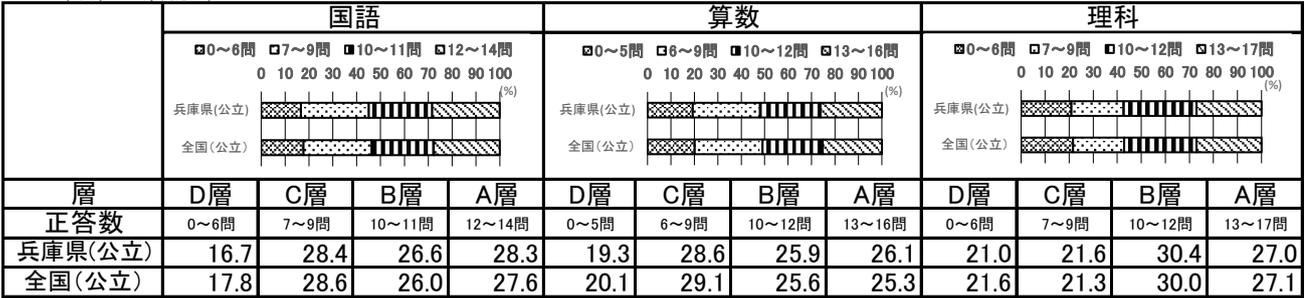
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



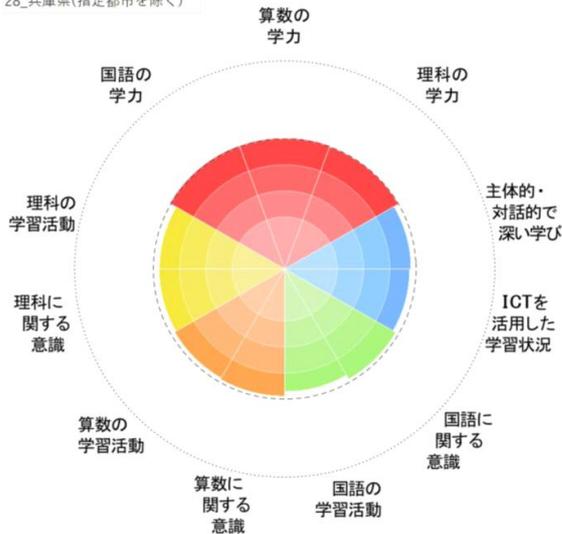
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

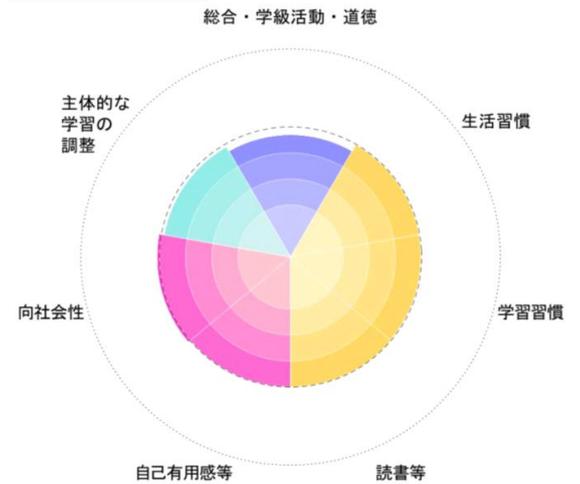
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

28\_兵庫県(指定都市を除く)



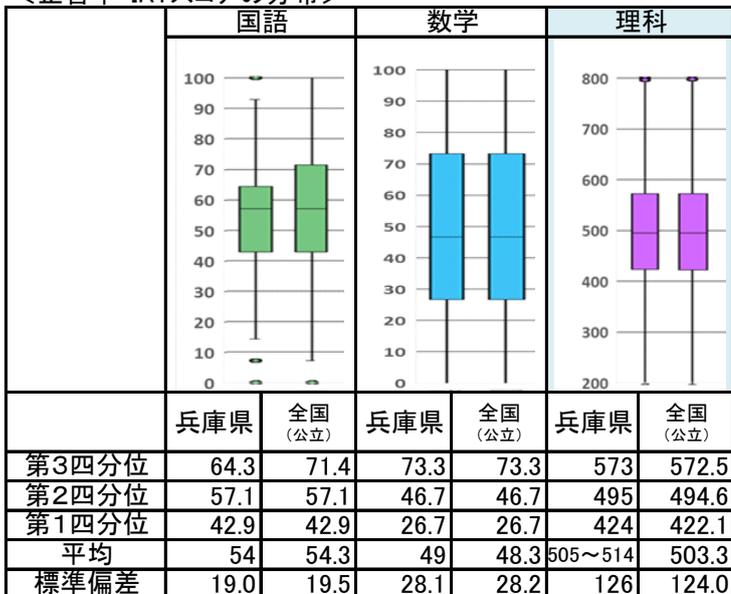
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

28\_兵庫県(指定都市を除く)



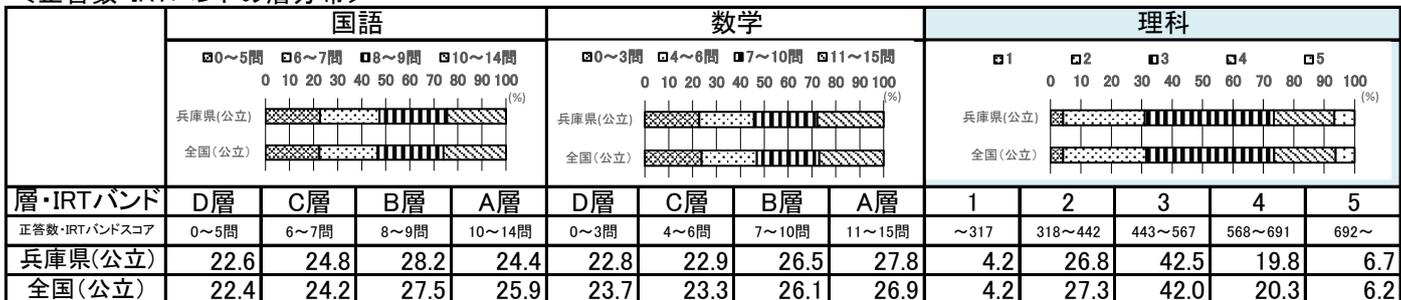
## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



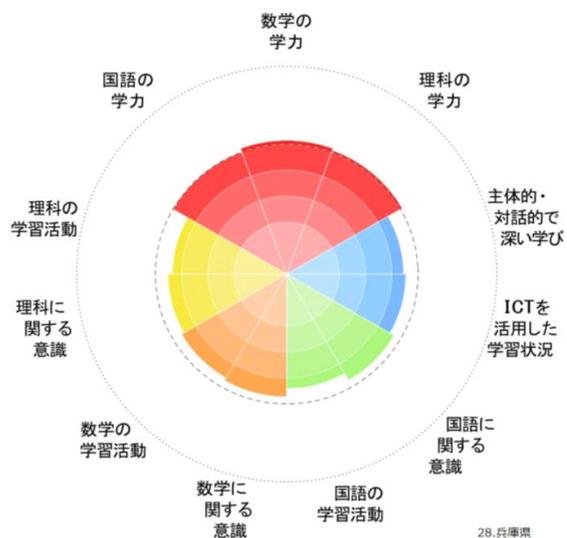
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

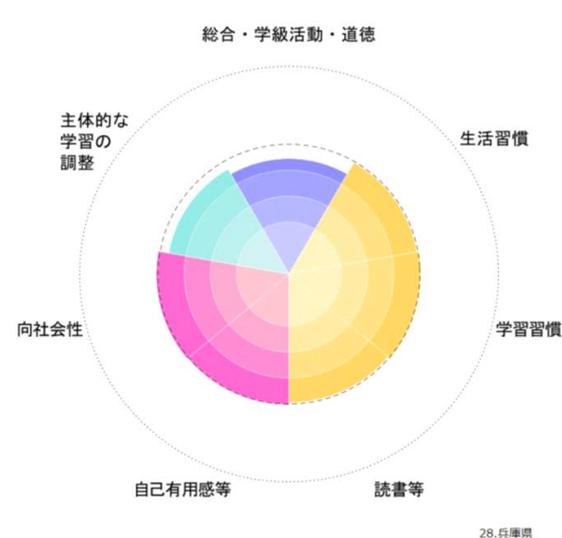


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

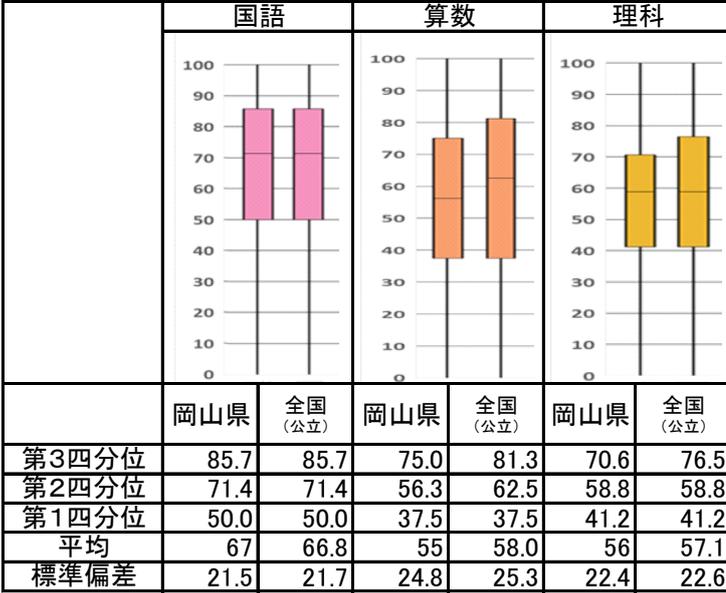
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「向社会性」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「ICTを活用した学習状況」や「総合・学級活動・道徳」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「学習習慣」や「自己有用感等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「理科の学習活動」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。

33.岡山県 (指定都市を含まない)

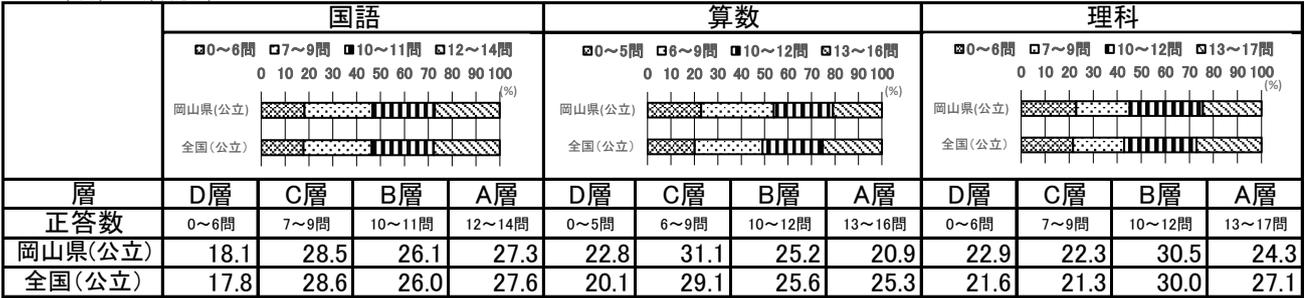
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



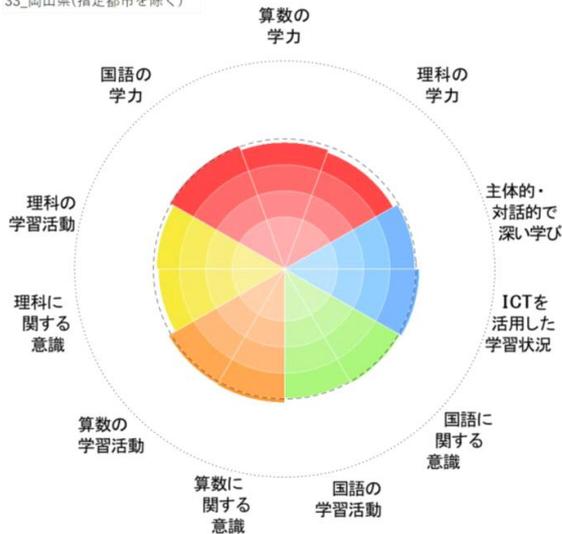
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

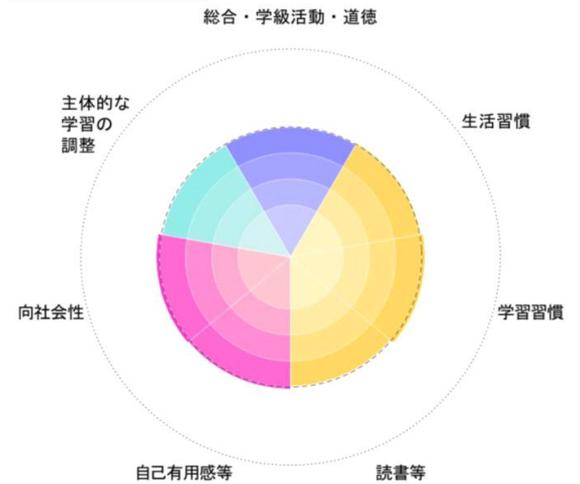
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

33\_岡山県(指定都市を除く)



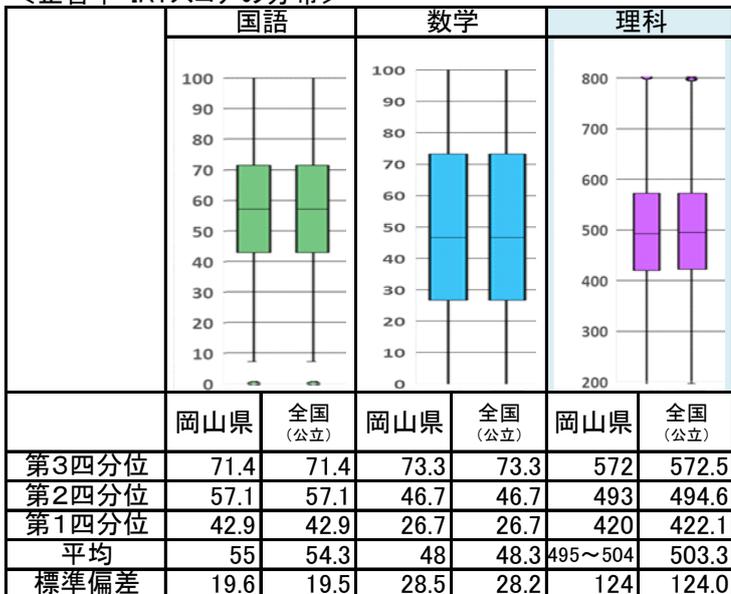
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

33\_岡山県(指定都市を除く)



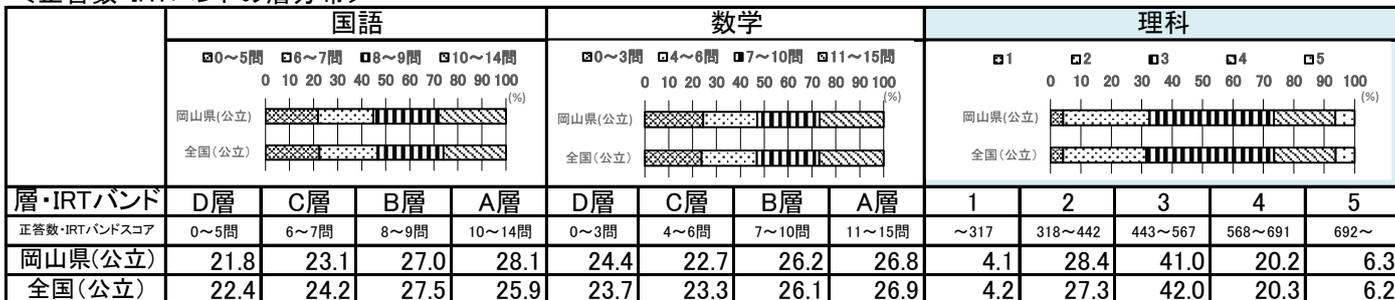
## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



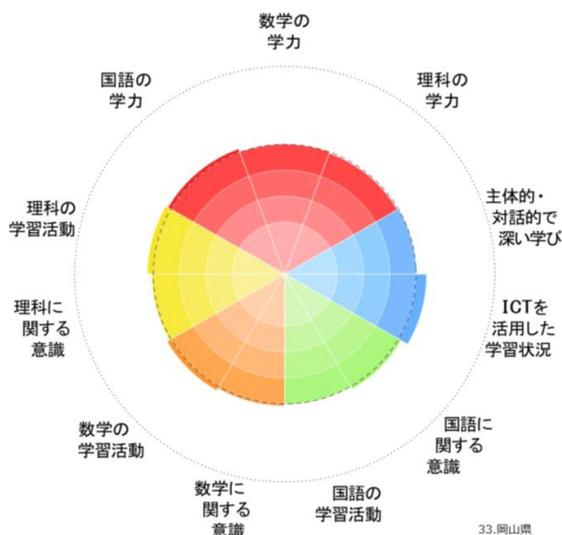
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

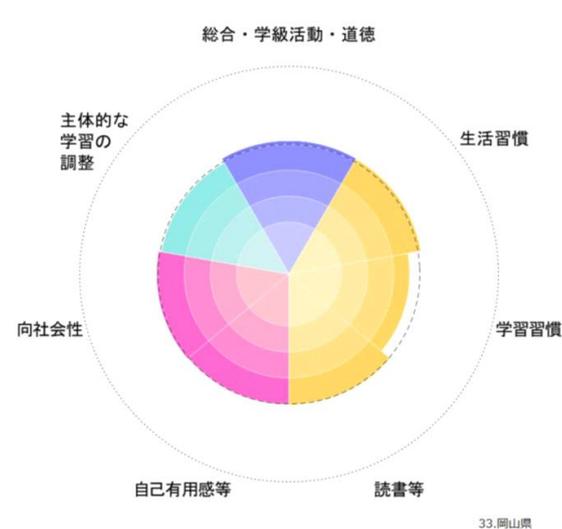


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

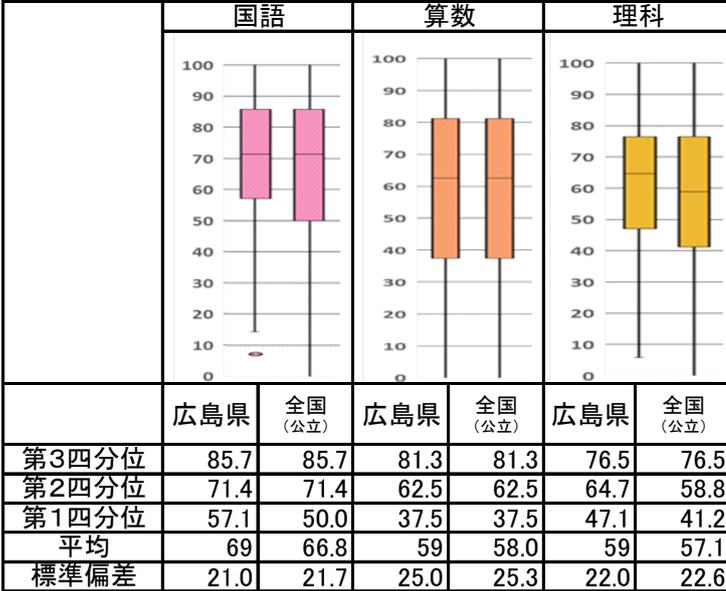
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「ICTを活用した学習状況」や「学習習慣」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「理科に関する意識」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「ICTを活用した学習状況」や「数学の学習活動」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「主体的な学習の調整」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

34.広島県 (指定都市を含まない)

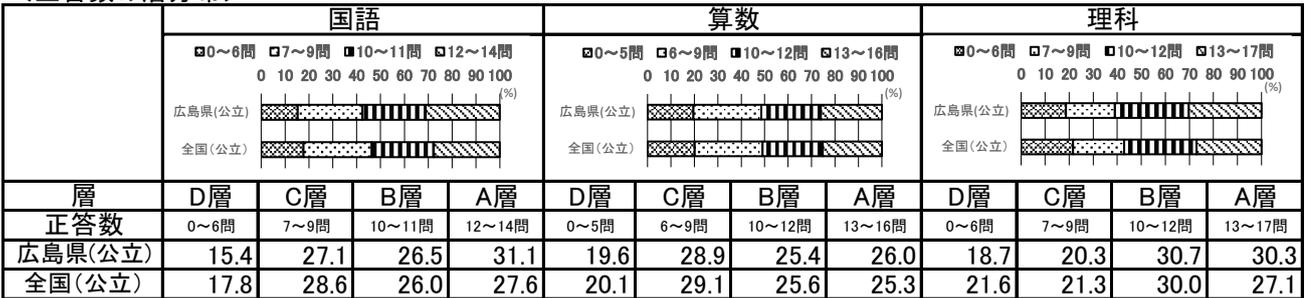
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



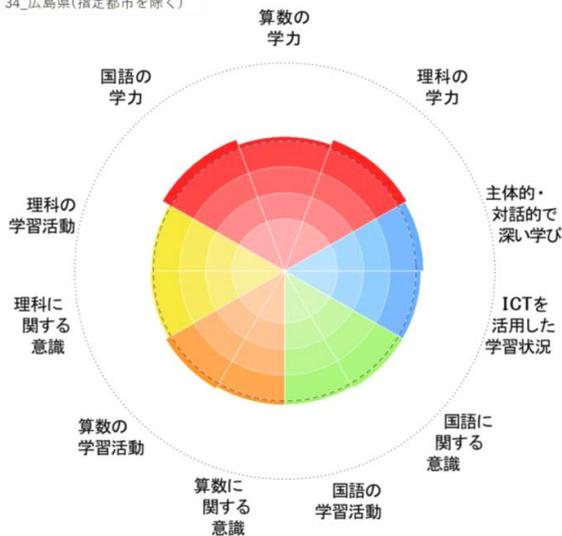
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

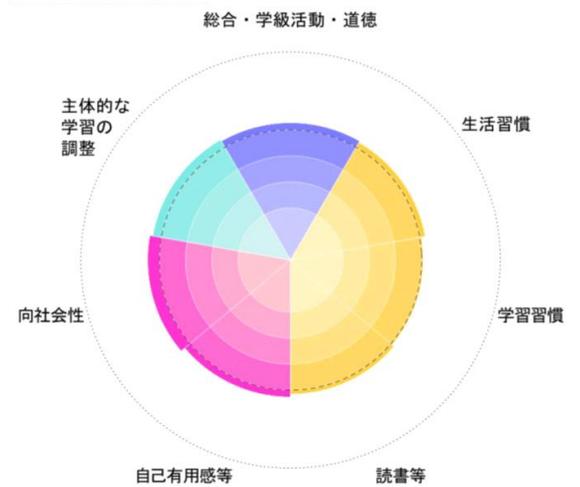
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

34\_広島県(指定都市を除く)



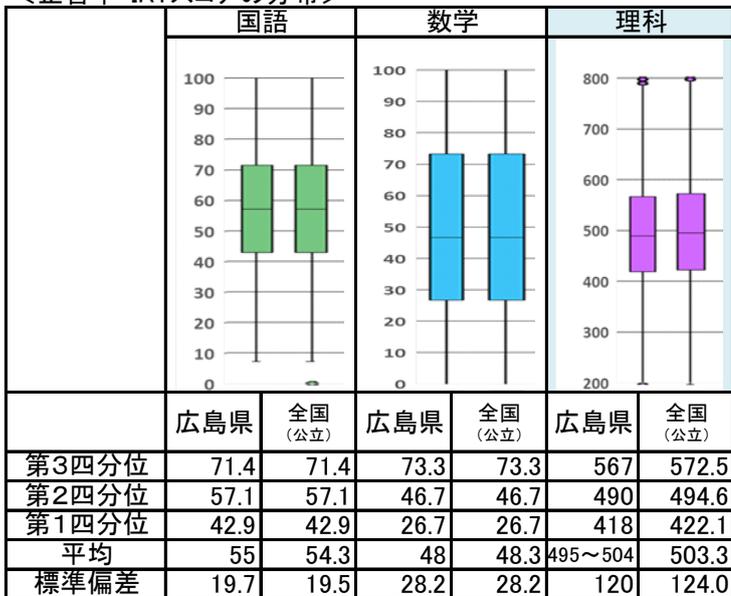
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

34\_広島県(指定都市を除く)



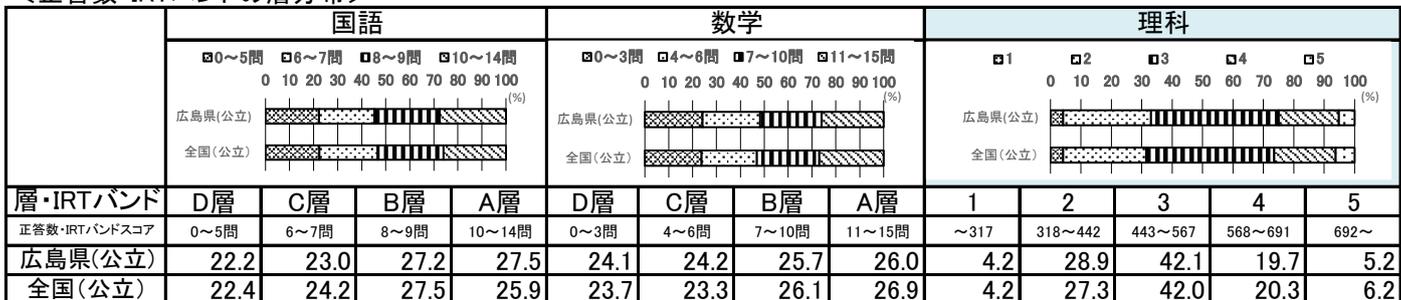
## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



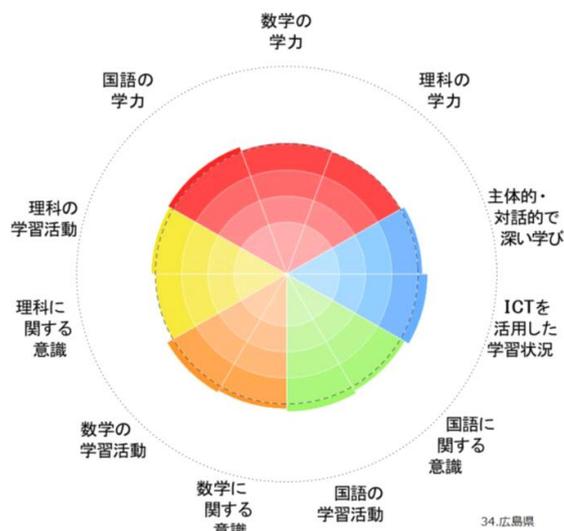
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

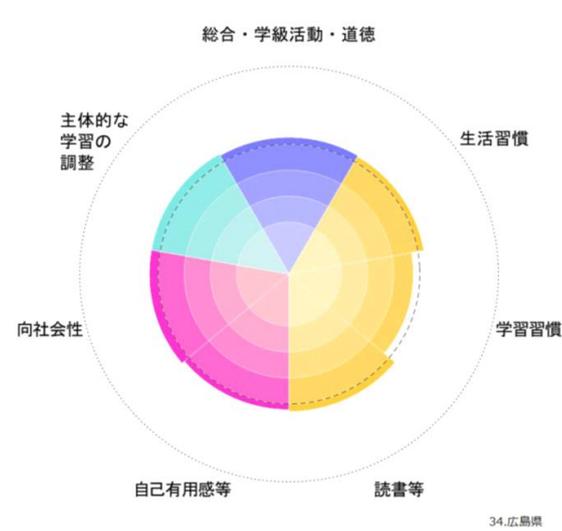


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

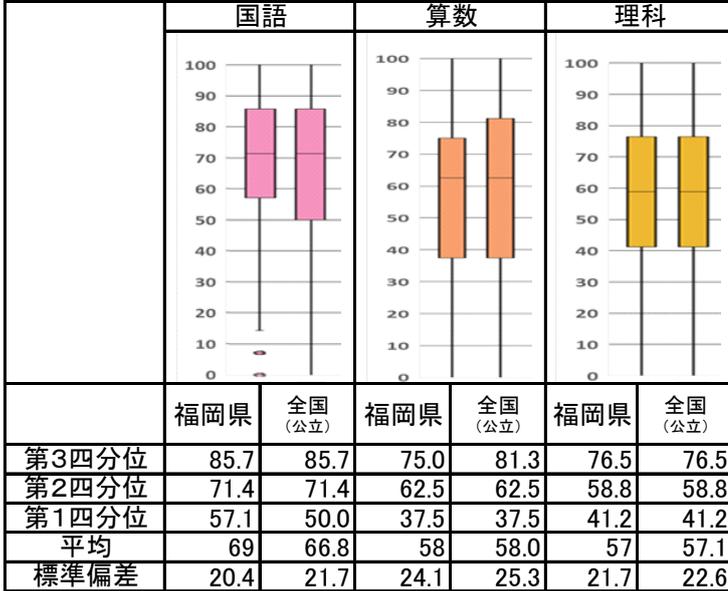
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「向社会性」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「読書等」領域のスコアについて、低い結果が出ている(なお、「読書等」は、全国平均より高い)。
- ・中学校においては、「ICTを活用した学習状況」や「主体的な学習の調整」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「理科に関する意識」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

40.福岡県 (指定都市を含まない)

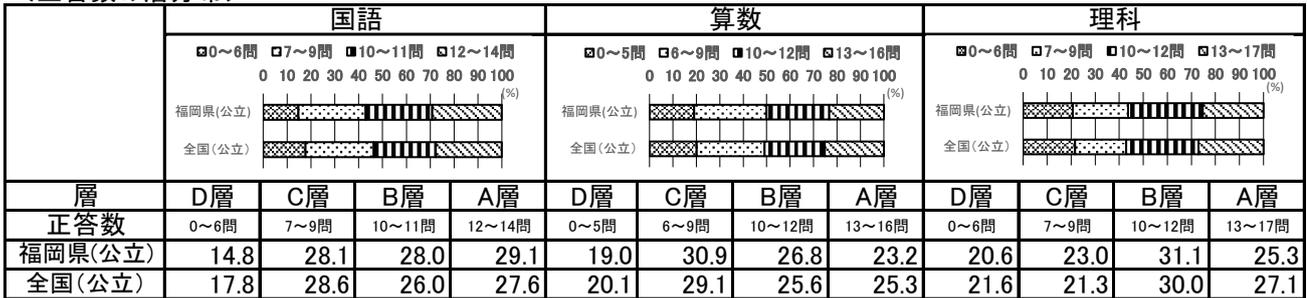
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



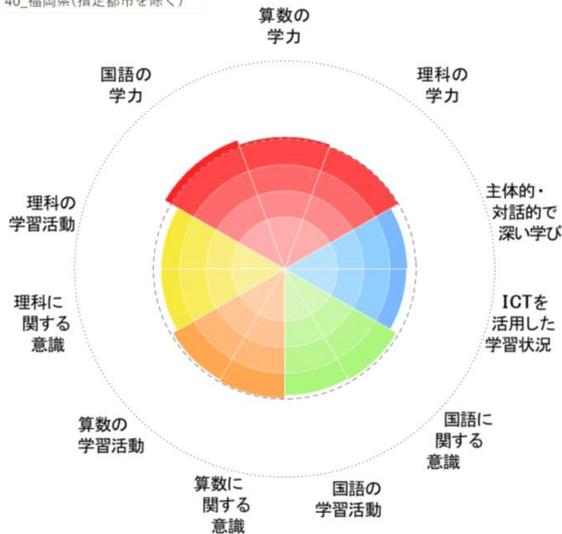
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

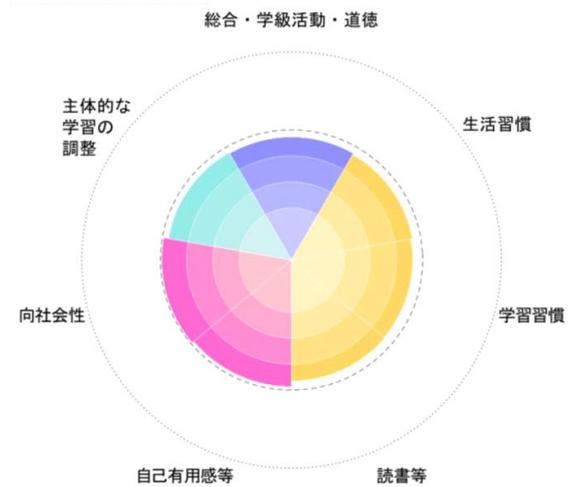
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

40\_福岡県(指定都市を除く)



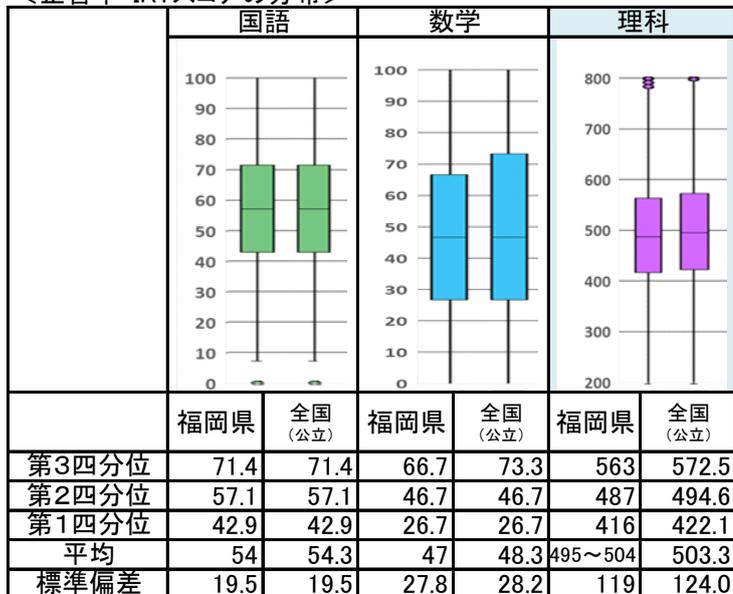
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

40\_福岡県(指定都市を除く)



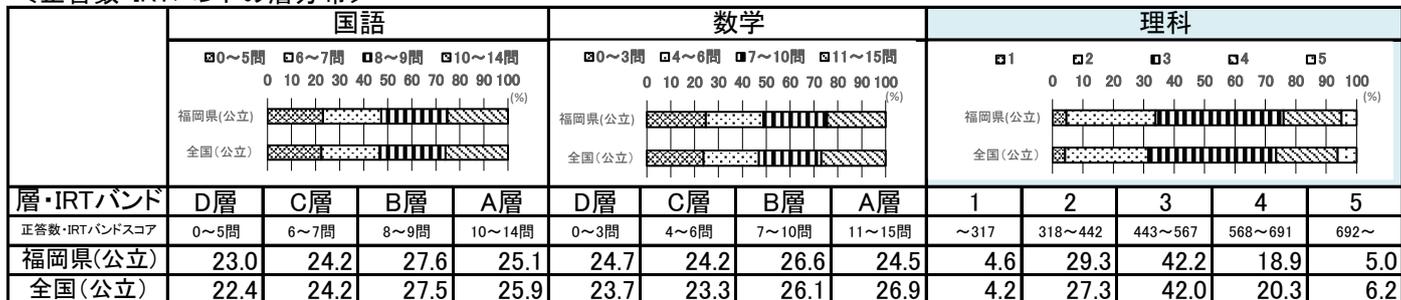
## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



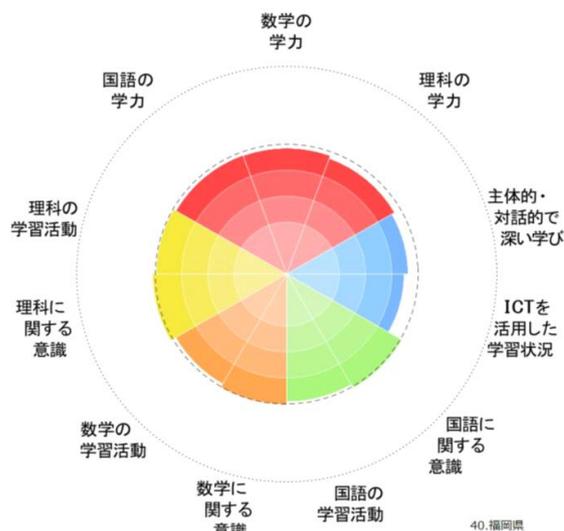
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

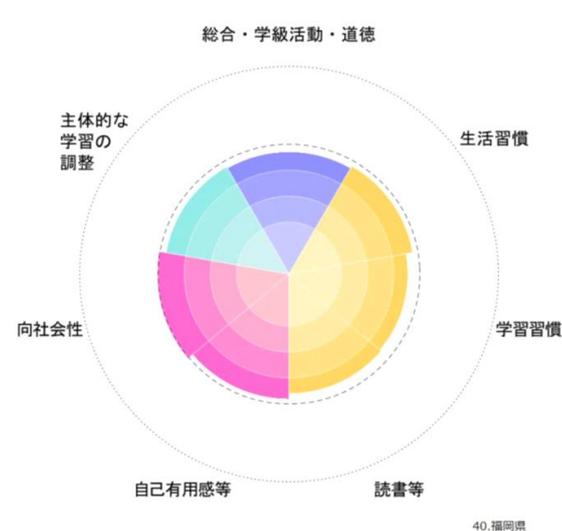


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

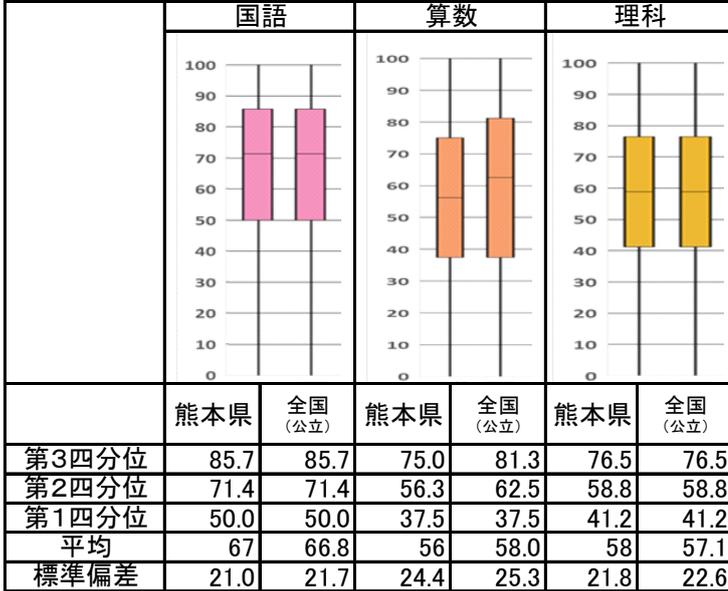
- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「算数に関する意識」や「自己有用感等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「ICTを活用した学習状況」や「学習習慣」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「理科に関する意識」や「向社会性」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「ICTを活用した学習状況」や「学習習慣」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。

43.熊本県 (指定都市を含まない)

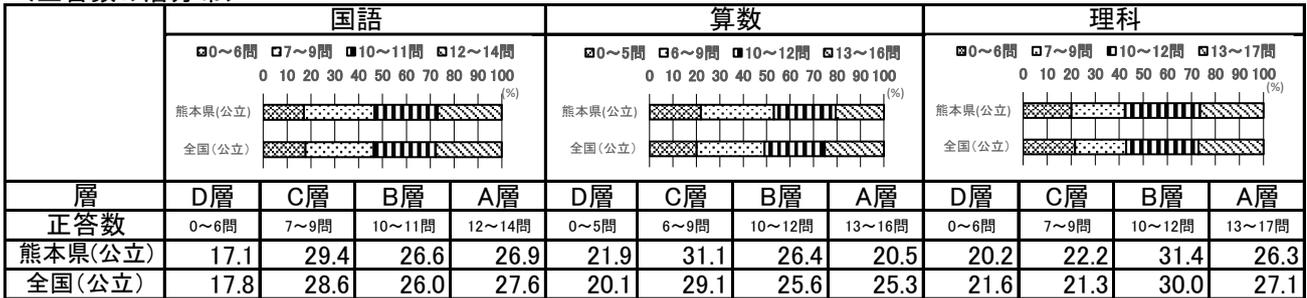
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>



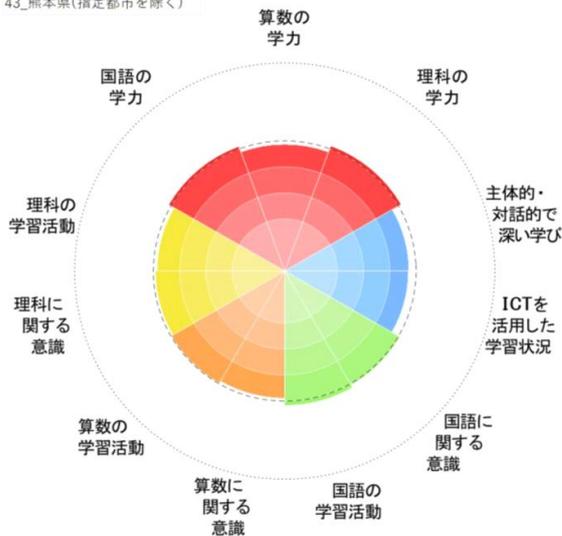
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

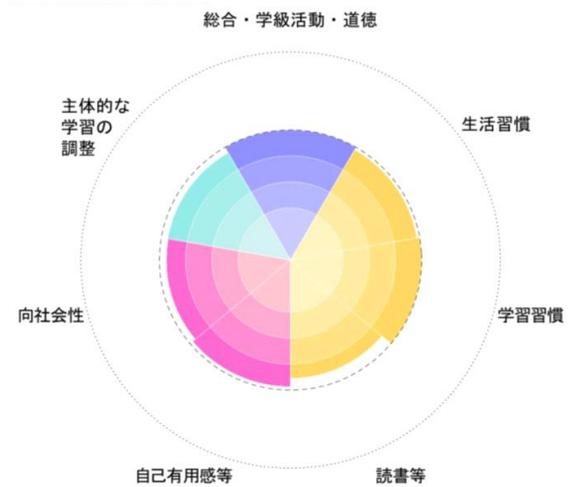
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

43\_熊本県(指定都市を除く)



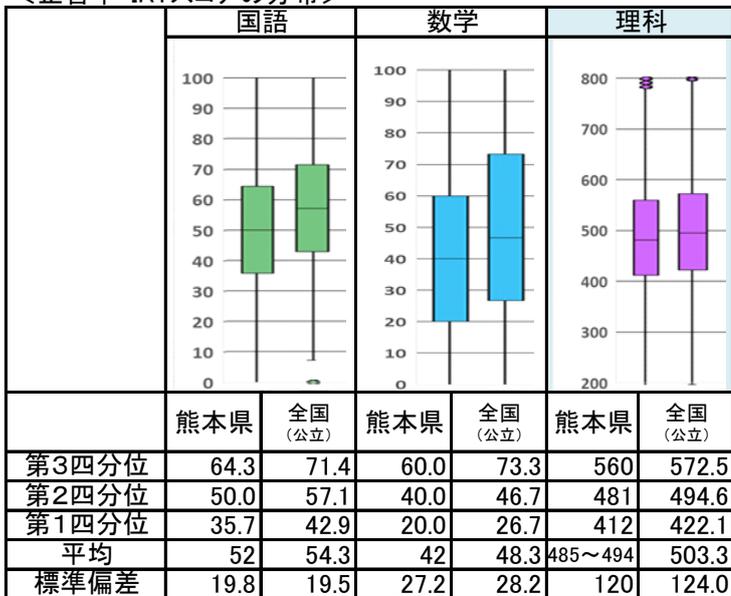
【その他の学力・学習状況】(全国基準)

43\_熊本県(指定都市を除く)



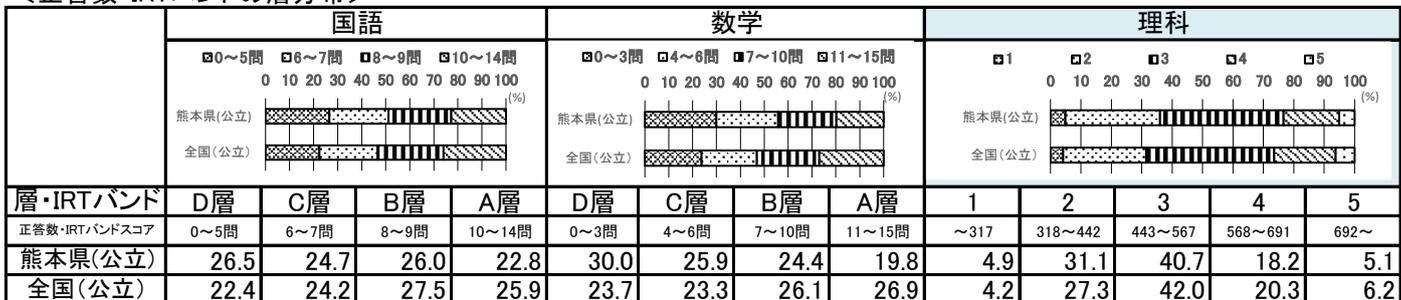
## ②中学校

### <正答率・IRTスコアの分布>



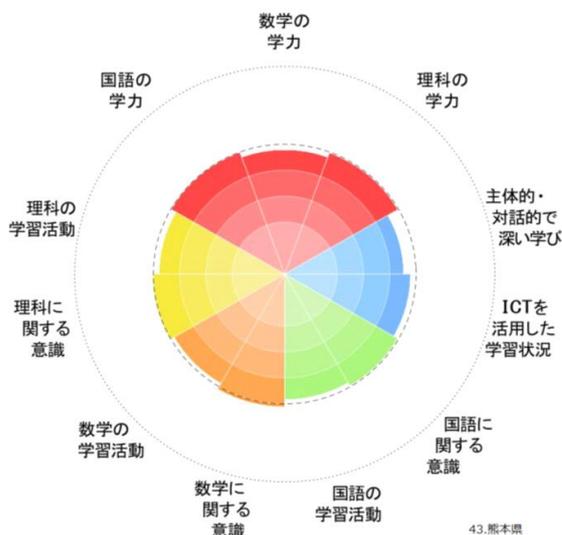
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

### <正答数・IRTバンドの層分布>

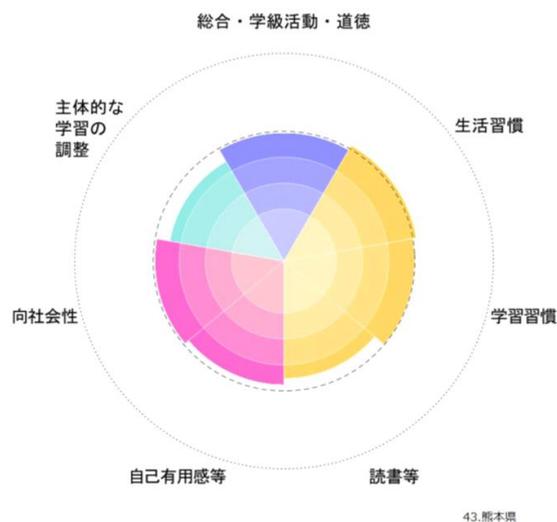


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

#### 【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



#### 【その他の学力・学習状況】(全国基準)



## 【2】全体の特徴

- ・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

- ・小学校においては、「国語の学習活動」や「学習習慣」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「読書等」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「読書等」は、全国と比較しても低い)。
- ・中学校においては、「生活習慣」や「数学に関する意識」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「主体的な学習の調整」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。